

東通原子力発電所1号炉審査資料	
資料番号	A1-CA-0074
提出年月日	令和2年6月15日

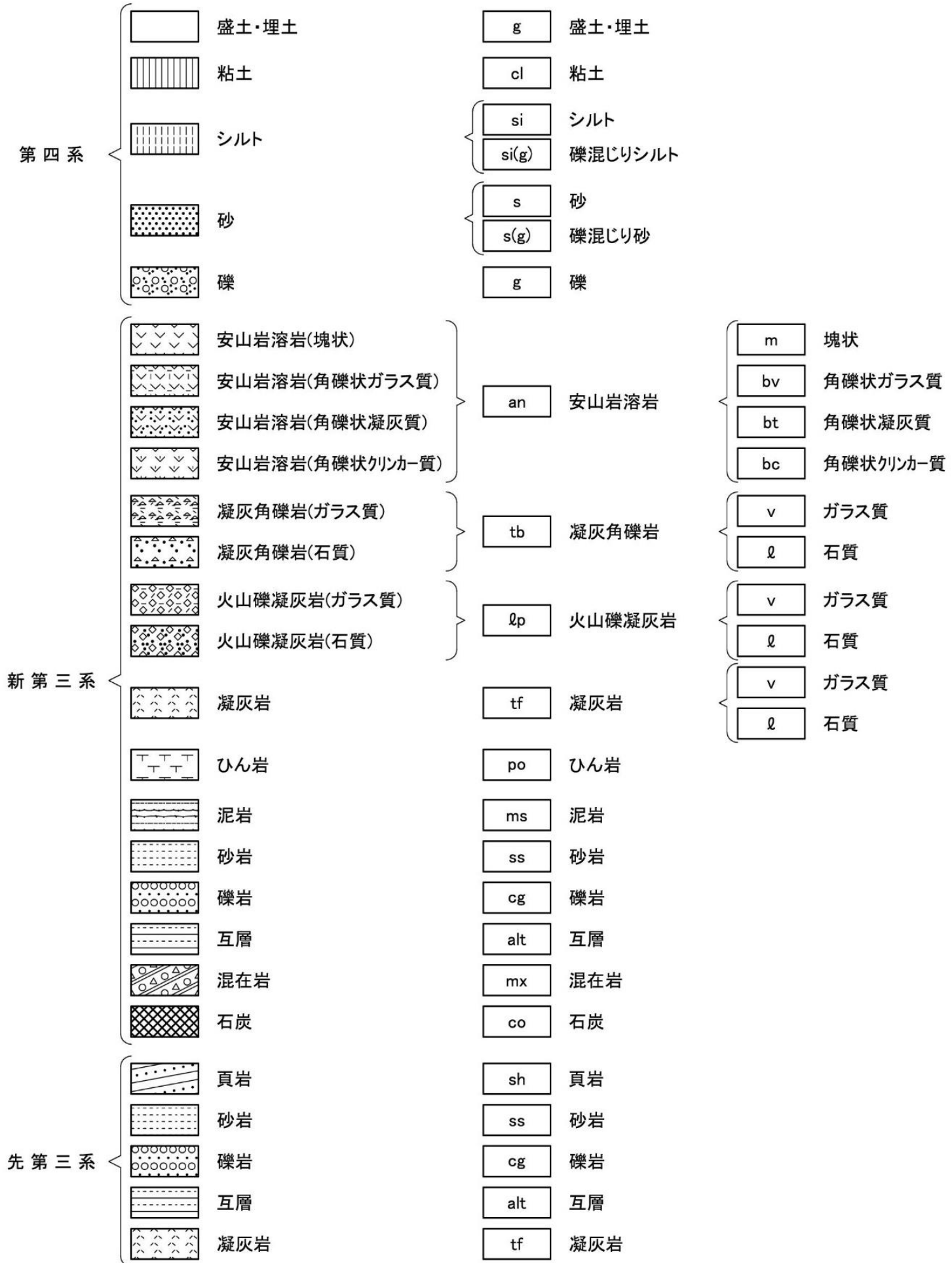
東通原子力発電所
敷地周辺～敷地の地形，地質・地質構造について
(震源として考慮する活断層の評価)
(コメント回答)
(ボーリング柱状図・コア写真)

令和2年6月15日
東北電力株式会社

ボーリング柱状図・コア写真 目次

ボーリング孔番	掘進長 (m)	頁	備考
19H-1	190.0	F1-1 ~ F1-15	
19H-2	300.0	F1-17 ~ F1-37	
19H-3	610.0	F1-39 ~ F1-81	
19N-1	200.0	N-1 ~ N-15	
19N-2	510.0	N-17 ~ N-51	
19N-3	510.0	N-53 ~ N-87	
Od-1	185.0	Od-1 ~ Od-13	東京電力(株)実施
Od-2	153.0	Od-14 ~ Od-25	東京電力(株)実施
Od-3	140.0	Od-27 ~ Od-35	東京電力(株)実施
Od-4	101.0	Od-35 ~ Od-43	東京電力(株)実施
Od-5	60.0	Od-45 ~ Od-49	東京電力(株)実施
Od-6	80.0	Od-51 ~ Od-57	東京電力(株)実施
Od-7(斜45°)	70.9	Od-59 ~ Od-65	
Od-8	58.0	Od-67 ~ Od-71	
Od-9	55.0	Od-73 ~ Od-77	
Od-10	93.0	Od-79 ~ Od-87	

地質柱状図凡例



岩石の風化区分

風化区分	岩石の状況
5	辛うじて原岩の組織が認められる。 原岩の組織が全く認められない。
4	指圧で崩れる。礫も軟質化している。
3	岩芯は主に淡褐色を呈するが、指圧で崩れない。 礫はやや軟質化している。
2	割れ目沿いに淡褐色を呈し、やや軟質化している。 礫は硬質で新鮮である。
	新鮮である。

※ 蒲野沢層堆積以前の風化帯および猿ヶ森層堆積以前の風化帯については、()内に風化区分を記載している。

余 白

19H-1孔

(F-1断層)

19H-1 孔

孔口標高 T.P. 29.89 m 掘進長 190.00 m

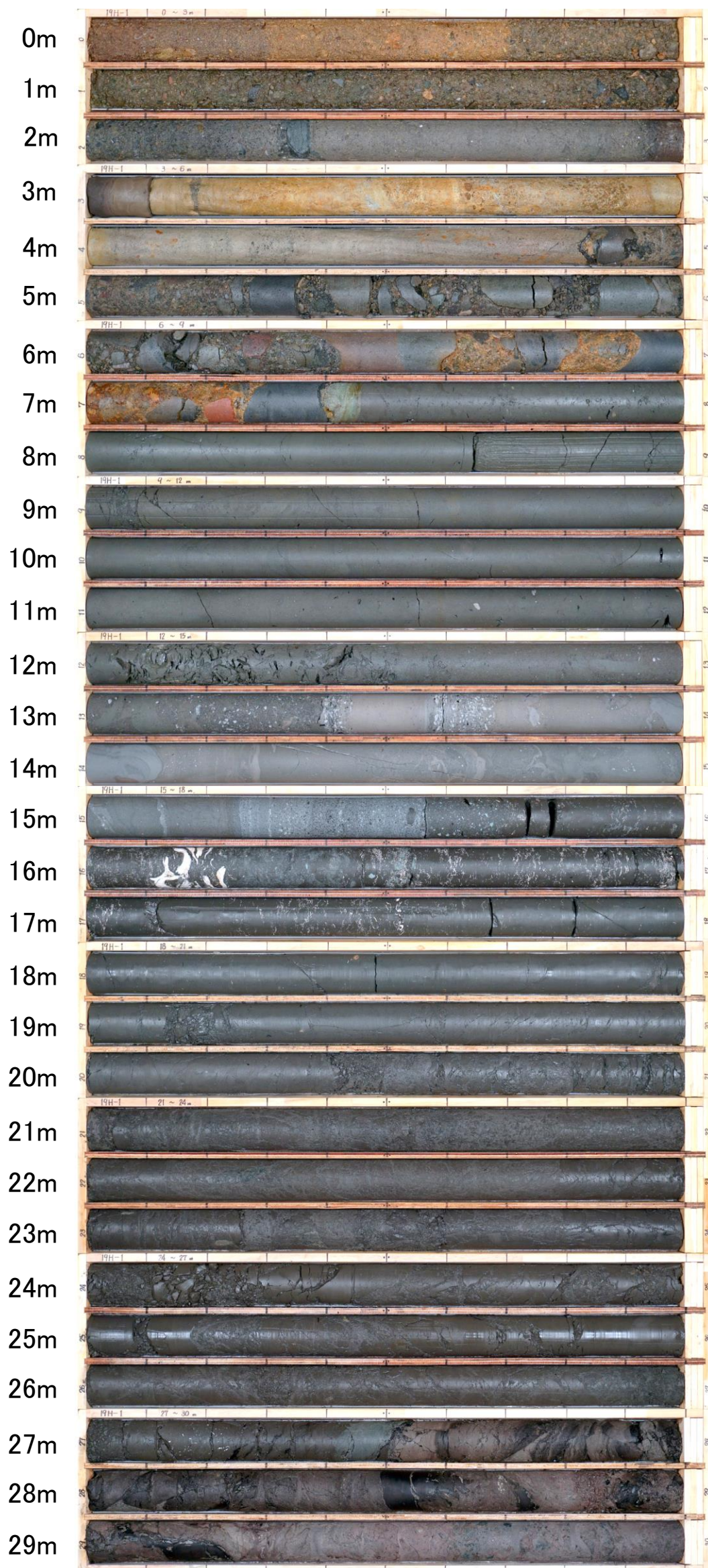
標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100											
1				埋土・盛土	g	-	黄褐		100	100	0.00~2.96m 埋土・盛土 礫質土。基質は砂からなる。
2			黒褐				100		100		
3	2.96	26.93		第四系	si	-	明黄褐		100	100	2.96~4.85m 低地堆積物 砂混じりシルト~粘土を主体とする。 2.96~3.10m: 旧表土。 3.18~3.19m: 砂。
4			灰白				100		100		
5	4.85	25.04					g		-	灰黄褐	
6			明赤褐	100	100						
7	7.40	22.49		蒲野沢層b部層	ms	-	オリブ黒	2	100	100	7.40~13.40m 泥岩 オリブ黒色を呈する泥岩主体。砂岩の偽礫を含む。
8			100						100		
9			100						100		
10			100						100		
11				tf	0	オリブ灰			100	100	12.84~13.40m: 砂岩(偽礫を含む)。 13.40~15.70m 凝灰岩 オリブ灰色を呈する細~粗粒凝灰岩(g-1)。上方細粒化の傾向あり。
12			100						100		
13	13.40	16.49		ms	-	黒			100	100	15.70~27.30m 泥岩 黒色を呈する泥岩。 16.10~16.23m: 大型二枚貝化石(カキ)含む。 17.5m以浅に小型二枚貝化石含む。
14			100						100		
15	15.70	14.19							100	100	
16				ms	-	黒			100	100	21.05~23.20m: 全体に割れ目多く角礫状をなす。 21.25m、23.2~23.40m、25.43m、26.4m付近に黄鉄鉱含む。
17			100						100		
18				ss (cg)	-	赤灰			100	100	25.21m: せん断性節理。傾斜35°。下盤側0.5cm粘土状。 26.24m: せん断性節理。傾斜45°。下盤側0.3cm粘土状。
19			100						100		
20				ss (cg)	-	赤灰			100	100	27.30m~32.28m 礫質砂岩 灰、赤灰色を呈する含礫砂岩。泥岩礫、黄鉄鉱、亜炭(材化石)を含む。 径1.3~7cmの礫を含む赤灰色を呈する細粒砂岩。
21			100						100		
22				ss (cg)	-	赤灰			100	100	
23			100						100		
24				ss (cg)	-	赤灰			100	100	
25			100						100		
26				ss (cg)	-	赤灰			100	100	
27			100						100		
28	27.30	2.59		ss (cg)	-	赤灰			100	100	
29			100						100		
30				ss (cg)	-	赤灰			100	100	
			100						100		

19H-1 孔

孔口標高:T.P. 29.89 m

掘進長:190.00 m

1/7

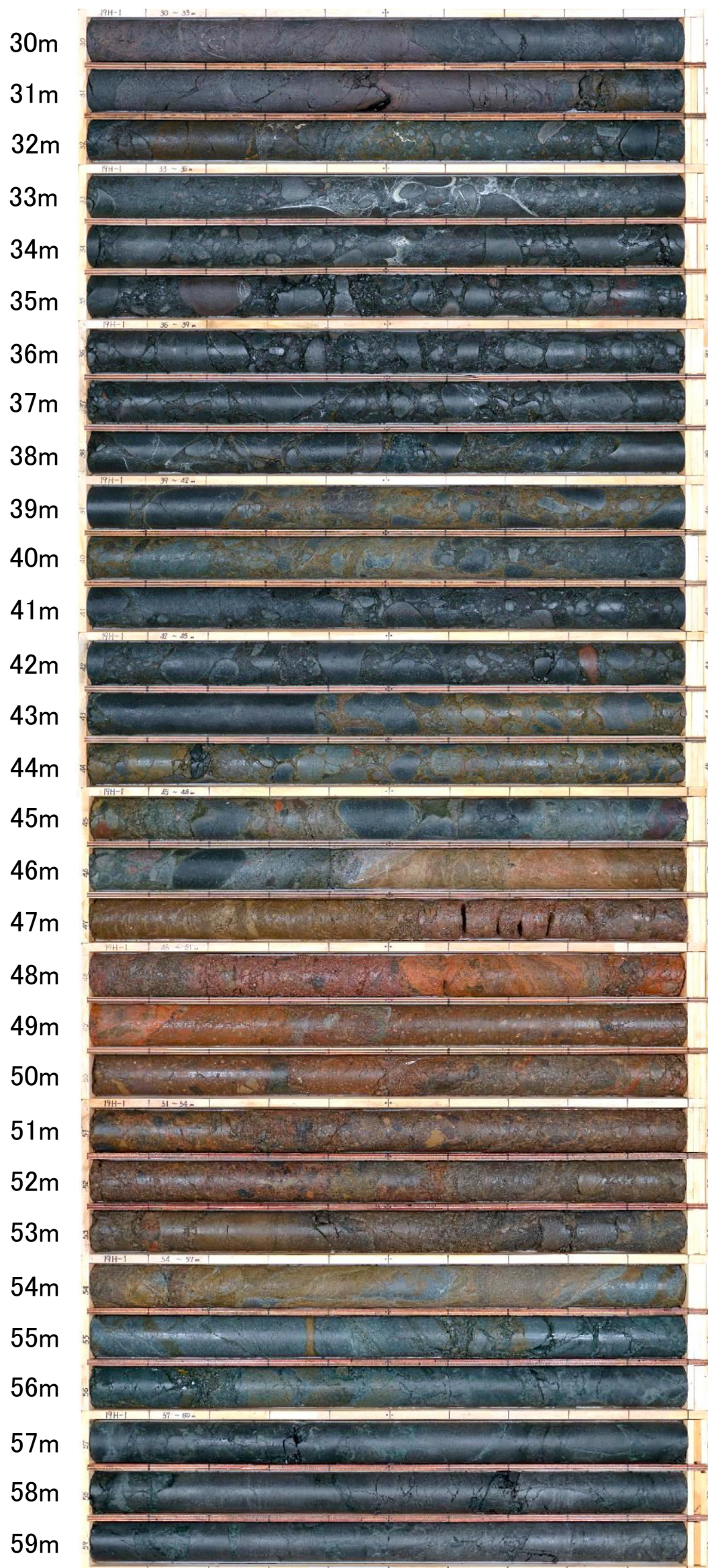


19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

標尺 m	深 度 m	標 高 (T. P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 → (%)		観 察 事 項			
									最大コア長 cm					
									R	Q D				
0 20 40 60 80 100		[%]												
31				蒲野沢層 b 部層	ss (cg)	-	赤灰 オリーブ黒 赤灰		70 [97] 36 [66]	30. 80~30. 85m : 粗粒砂岩。 32. 10~32. 28m は淡褐色を呈する。				
32	32. 28	-2. 39							42 [78] 100 [100]	32. 28~46. 45m 礫岩 最大径8~36cmの円礫を含む礫岩。礫種は安山岩類。 基質は黒色を呈する粗粒凝灰岩。 33. 40~33. 75m、34. 50~34. 53m : 礫の周囲に方解石脈(幅5~10mm)形成。				
33				蒲野沢層 a 部層	cg	-	黒		100 [100]	34. 70~38. 70m : 基質の固結度やや低い。				
34													100 [100]	
35													45 [100]	
36													100 [100]	
37													100 [100]	
38													100 [100]	
39													100 [100]	39. 07~40. 80m : 基質が赤褐色を呈する。
40													100 [100]	
41													100 [100]	
42													100 [100]	
43								100 [100]						
44								100 [100]	43. 40~45. 60m : 基質が赤褐色を呈する。					
45								44 [78]						
46	46. 45	-16. 56			fault	-	緑灰		40 [94]	46. 45~46. 88m f-b断層破砕部 岩片混じり粘土状。傾斜65~50°。幅31cm。				
47	46. 88	-16. 99			tf	∅	赤褐	(5)	20 [33]	46. 88~47. 52m 凝灰岩 褐色に強風化した石質凝灰岩(古土壌)。				
48	47. 52	-17. 63			∅p	v	暗褐		36 [36]	47. 52~52. 50m 火山礫凝灰岩 礫は角~亜角礫。基質はガラス質。				
49									赤		85 [85]	48. 53~48. 80m : 破砕部。岩片混じり粘土状。傾斜30~35°。幅23cm。		
50									暗赤	(4)	60 [95]			
51				泊層上部層	an	m			37 [52]	52. 50~56. 73m 塊状安山岩 上盤側火山礫凝灰岩との境界は高角度。				
52	52. 50	-22. 61								にぶい黄褐	(3)	16 [16]		
53												85 [85]	56. 53m以浅は蒲野沢層堆積前の風化を受ける。	
54												22 [94]	54. 85~56. 5m : 暗青灰色を呈するが部分的に褐色味を帯びる塊状安山岩 溶岩。	
55												48 [72]	56. 50m以深は暗青灰~暗灰色。	
56	56. 73	-26. 84			an	bv	暗青灰	(2)	65 [100]	56. 73~63. 36m 角礫状安山岩 礫は最大礫径6~24cmの安山岩角礫。基質は暗灰色ガラス質。				
57											48 [54]	57. 60m付近まで緑色味を帯びる。		
58											68 [95]			
59							暗灰							
60														

19H-1 孔 孔口標高:T.P. 29.89 m 掘進長:190.00 m

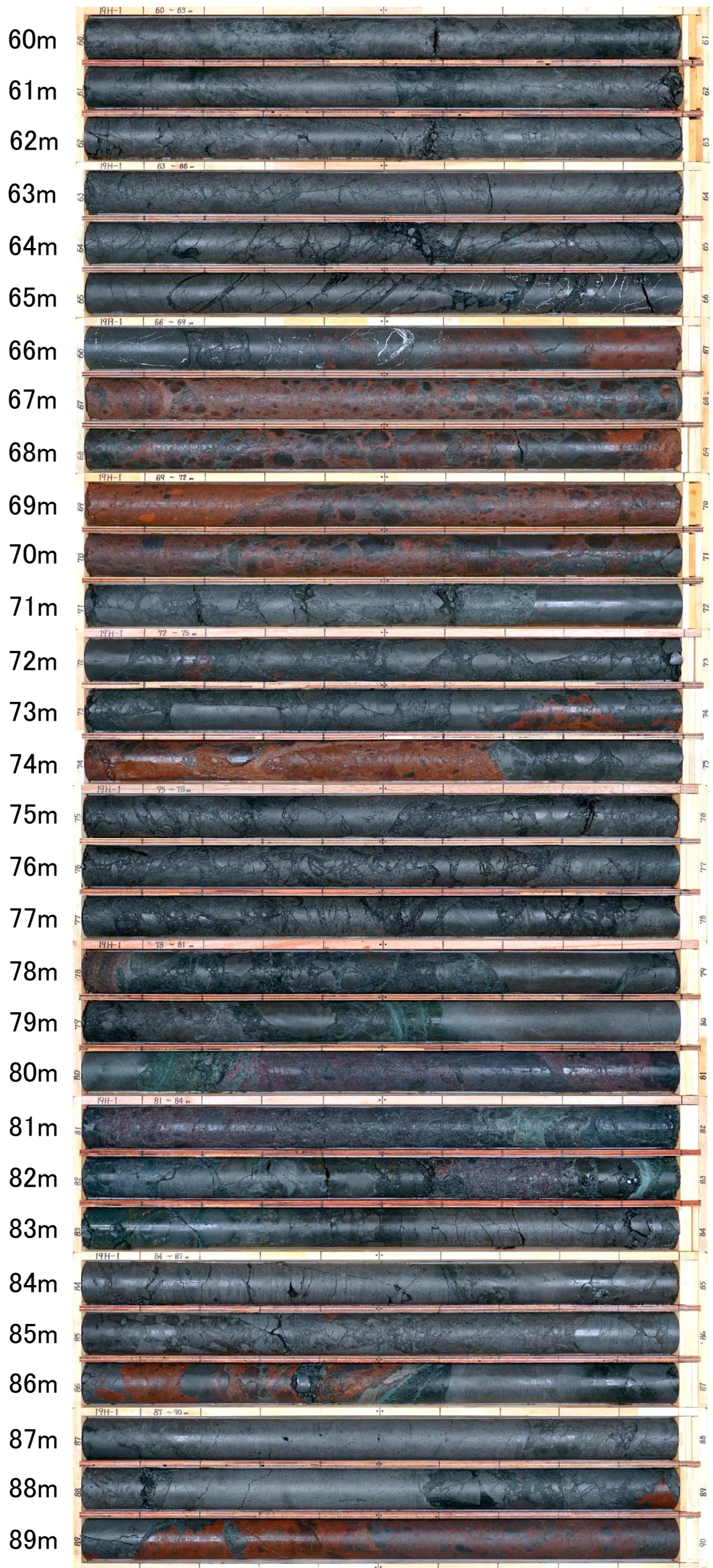


19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

標 尺 m	深 度 m	標 高 (T. P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項			
									最大コア長 cm					
									R	Q D [%]				
0 20 40 60 80 100														
61				泊層上部層	an	bv	暗灰		100	100	63.36~66.83m 塊状安山岩 暗灰色塊状安山岩主体。最大約1cmの緑黒色ガラス脈伴う。			
62										100		100		
63	63.36	-33.47								46 [85]		100		
64														
65							an		m	暗赤				65.50~66.60m : 幅1~3mmの方解石脈。
66														
67	66.83	-36.94					an		bv	暗赤 〜 赤黒				66.83~68.97m 角礫状安山岩 暗赤色角礫状安山岩。基質は暗赤〜赤黒色ガラス質。礫は最大径4~14cmで、岩芯は黒色安山岩だが周縁は赤色化するものが多い。
68														
69	68.97 69.30	-39.08 -39.41					tb		v	暗赤				68.97~69.30m 凝灰角礫岩 基質はガラス質。 69.30~71.00m 角礫状安山岩 暗赤色角礫状安山岩。基質は暗赤〜赤黒色ガラス質。
70							an		bv					
71	71.00	-41.11								暗灰				71.00~73.73m 角礫状安山岩 暗灰色角礫状安山岩。礫は最大礫径19~29cmの安山岩角礫。 基質は暗灰〜黒色凝灰質。
72							an		bt					
73										暗赤				71.75~72.04m : 安山岩巨礫。 73.73~74.68m 角礫状安山岩 暗赤色角礫状安山岩。基質は暗赤色ガラス質。 74.50m : せん断性節理。傾斜75°。下盤側1cm砂質シルト状。 74.68~80.18m 角礫状安山岩 暗灰色角礫状安山岩。礫は最大礫径9~40cmの安山岩角礫。 基質は暗灰〜黒色凝灰質。
74	73.73	-43.84					an		bv					
75	74.68	-44.79								暗灰 〜 黒				78.06m : せん断性節理。傾斜15°。上盤側0.5cm細片混じり粘土状。 79.51~79.57m : 破碎部。粘土混じり岩片状。傾斜20°。幅5cm。幅2~5mmの軟質な変質粘土脈が入る。
76							an		bt					
77										暗赤 〜 黒				80.18~89.11m 角礫状安山岩 暗灰〜暗赤褐色角礫状安山岩。礫は最大礫径7~61cmの安山岩角礫。 基質は暗灰〜黒色部を主体とし、一部暗赤色のガラス質。
78														
79										暗灰 〜 黒				82.92~82.96m : 破碎部。軟質な粘土状。傾斜15°。幅1.5~4cm。
80	80.18	-50.29			an	bv								
81							暗赤				86.45m : せん断性節理。傾斜60°。下盤側3~4cm岩片混じり粘土状。 86.53~86.57m : 破碎部。細片状。傾斜60~40°。幅3cm。下端に幅1~2mmの粘土を挟在。			
82														
83							黒				89.11~98.00m 角礫状安山岩 礫は最大礫径6~19cmの赤色化する安山岩角礫。 基質は暗赤色ガラス質。			
84														
85							暗赤							
86														
87							暗赤							
88														
89	89.11	-59.22			an	bv	暗赤							
90														

19H-1 孔 孔口標高:T.P. 29.89 m 掘進長:190.00 m



19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

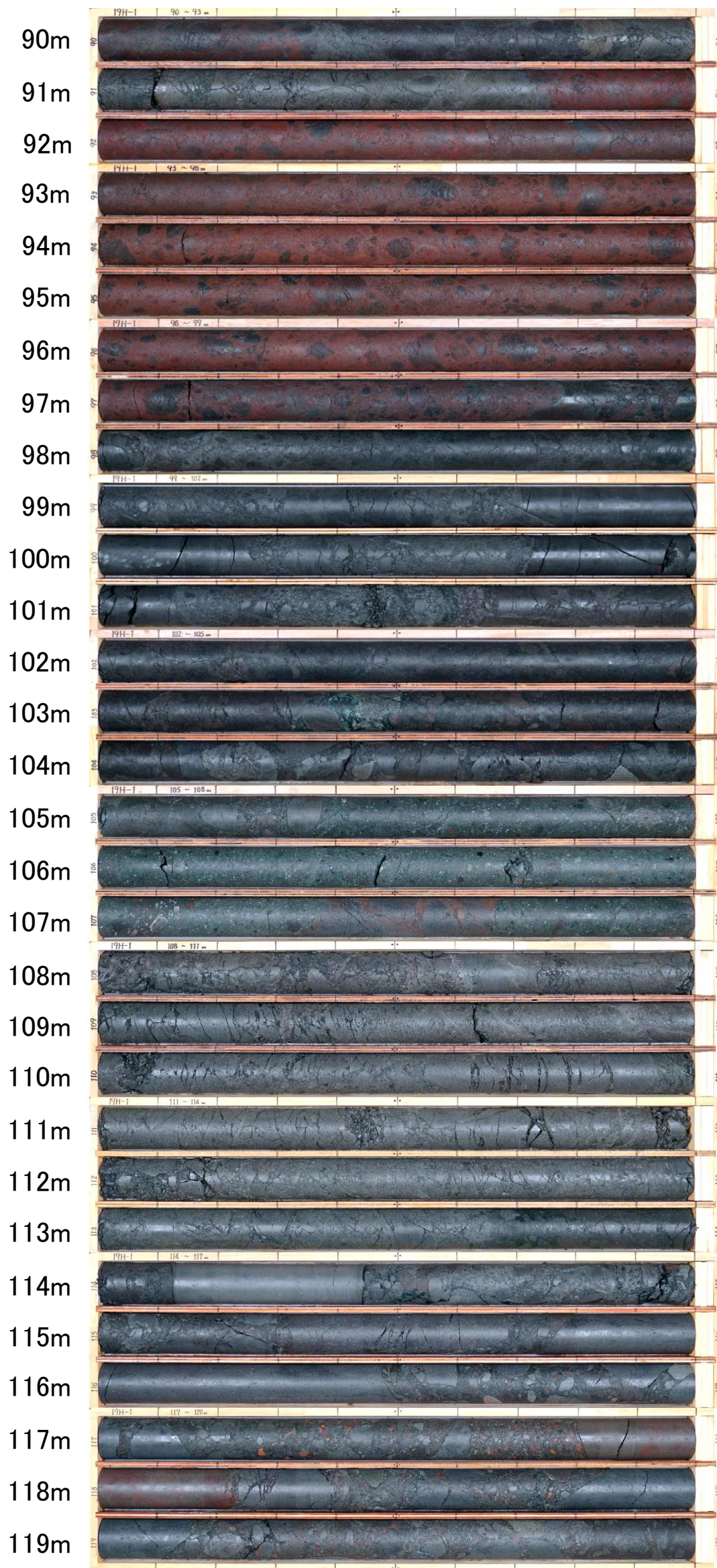
標尺 m	深 度 m	標高 (T. P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 → (%)		観 察 事 項		
									最大コア長 cm				
									R	Q D			
0 20 40 60 80 100		[%]											
91				泊層上部層	an	bv	暗赤		100	100	90.49~91.74m: 角礫は暗灰色安山岩、基質は黒色。		
92		黒					100					100	
93		暗赤く暗赤褐					100					100	
94							100	100					
95							an	bv	暗赤く暗赤褐		100	100	
96											72	100	
97											100	100	
98	98.00	-68.11					an	bv	暗赤く暗赤褐		100	100	98.00~98.72m 角礫状安山岩 基質はガラス質。
99	98.72	-68.83									94	100	98.06~98.09m: 傾斜50°で基質が軟質化。 98.72~102.23m 角礫状安山岩 礫は最大礫径13~40cmの暗灰色安山岩。基質は黒色の細~中粒凝灰質。
100							an	bt	暗灰く黒		19	90	99.65~99.67m: 基質軟質化。
101											30	88	
102	102.23	-72.34									35	90	102.23~104.28m 角礫状安山岩 角礫状安山岩。礫は最大礫径7~14cmの暗灰色安山岩、基質は黒色ガラス質。 103.40m付近はセラドナイト化。
103							an	bv	暗灰く黒		44	79	
104	104.28	-74.39									27	100	104.28~105.42m 凝灰角礫岩 径1~22cmの安山岩類の円礫主体。基質は暗灰色粗粒、石質。
105	105.42	-75.53					tb	∅	暗灰		58	100	105.42~107.98m 凝灰岩 灰緑色を呈し、中粒、石質。細~中礫を約3%含む。無層理。
106									40	96			
107					tf	∅	灰緑		29	100	107.38~107.67m: 安山岩巨礫。		
108	107.98	-78.09							25	100	107.98~114.12m 角礫状安山岩 暗灰色の塊状安山岩と角礫状安山岩が0.3~0.6m単位で互層状をなす。 角礫状部は基質少なく塊状に近い。塊状部は連続性の悪い節理が多い。		
109									36	100			
110									36	100			
111					an	bc	灰く暗灰		19	44			
112									30	82			
113									40	100	113.60~113.82m: 基質が濃緑色を呈し変質する。		
114	114.12	-84.23							75	89	114.12~125.75m 凝灰角礫岩 114.12~121.02m: 安山岩類よりなる最大径31~75cmの巨礫を含む不淘汰な凝灰角礫岩。礫形状は亜円礫~円礫主体。		
115	114.75	-84.86			tb	v	暗緑		68	100	114.12~114.75m: 基質は暗緑色ガラス質(変質)。 114.75~121.02m: 基質は石質で、緑黒色を呈し硬質。		
116									40	100			
117					tb	∅	緑黒		58	90			
118									40	90	118.42~118.51m: 破碎部。細片~岩片混じり粘土状。傾斜20~15°。幅9cm。基質は粘土化し軟質。岩片は細粒化する。		
119									64	100			
120													

19H-1 孔

孔口標高:T.P. 29.89 m

掘進長:190.00 m

4/7

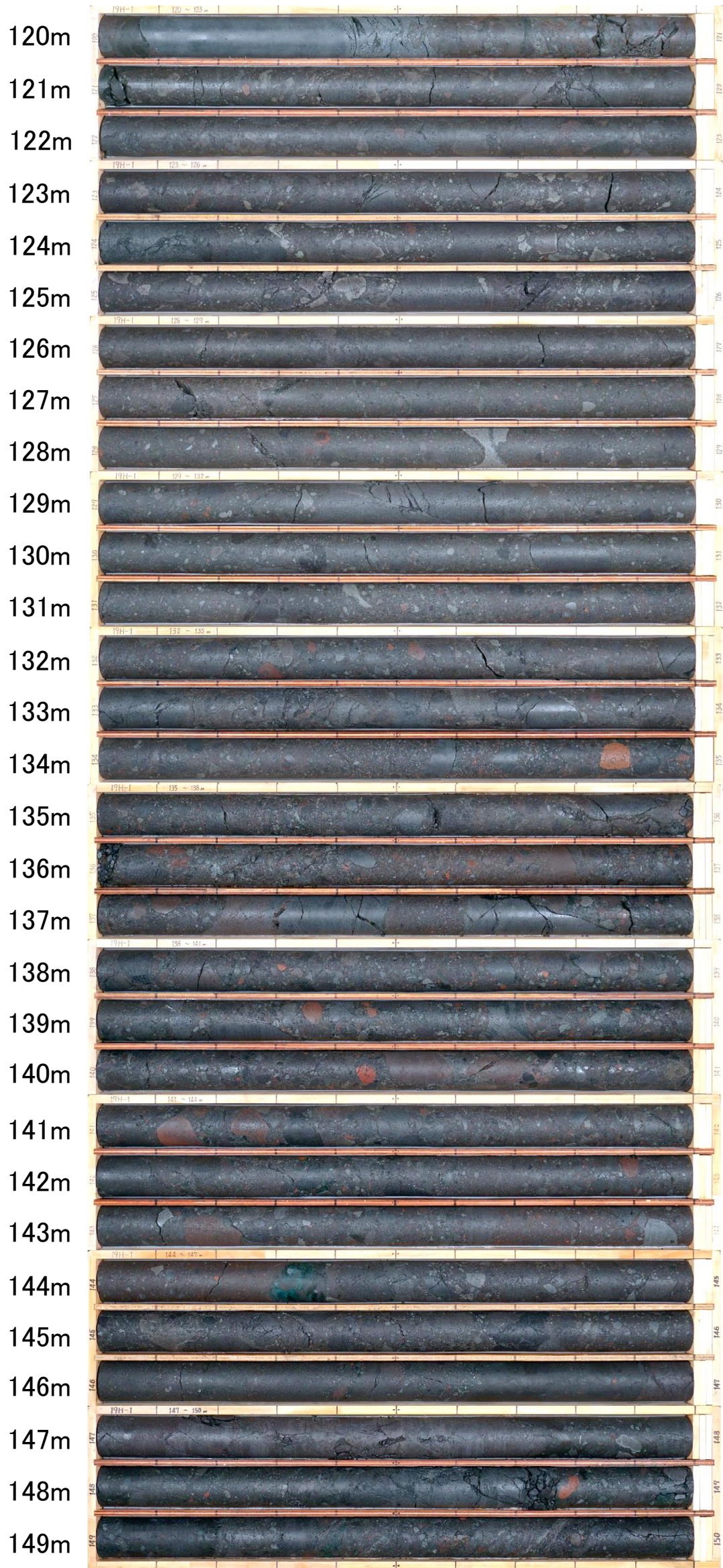


19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T. P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率		観察事項
									最大コア長 cm		
									R	Q D [%]	
0 20 40 60 80 100											
121			[Pattern]	泊層上部層	tb	∅	緑黒		44 [85]	100	120. 02~120. 09m, 120. 68~120. 73m: オリーブ黒色を呈する細粒凝灰岩。 121. 02~125. 75m: 礫の最大径は7~15cmと小さくなり、礫含有量も約30% と上部に比較して少ない。基質は黒色の細~中粒、石質で、一部ガラス 質。
122		18 [80]							100		
123		100 [100]							100		
124		46 [100]							100		
125		59 [100]							100		
126	125. 75	-95. 86	[Pattern]		∅p	∅			29 [83]	100	125. 75~128. 73m 火山礫凝灰岩 礫の最大径が2~3cm。礫含有量約30%の火山礫凝灰岩。オリーブ灰色の 斑晶の少ない安山岩礫を含む。基質は黒色の細~中粒、石質で、一部ガ ラス質。
127		55 [100]							100		
128		42 [100]							100		
129	128. 73	-98. 84	[Pattern]		tb	∅			38 [100]	100	128. 73~130. 86m 凝灰角礫岩 安山岩類よりなる最大径6~28cmの礫を含む不淘汰な凝灰角礫岩。礫形状 は亜円礫~円礫主体。基質は黒色を呈するやや硬質な石質。節理は1mに1 ~2条程度で全体に割れ目は少ない。
130		35 [100]							100		
131	130. 86	-100. 97	[Pattern]		∅p	∅			45 [100]	100	130. 86~132. 18m 火山礫凝灰岩 細礫主体。基質は上下位と同質。
132		132. 18							-102. 29	100 [100]	
133			[Pattern]						44 [100]	100	132. 18~145. 80m 凝灰角礫岩 142. 70mまでは128. 73~130. 86m間と同様の凝灰角礫岩。
134									20 [90]	100	
135									42 [100]	100	
136									34 [100]	100	
137									42 [98]	100	
138									43 [85]	100	
139									83 [100]	100	
140									72 [100]	100	
141									62 [100]	100	
142									96 [100]	100	
143	142. 70	-112. 81	[Pattern]		tb	v			65 [100]	100	142. 62~142. 70m: 無層理の石質中粒凝灰岩を挟む。 142. 70~144. 70m: 基質が細粒な黒褐色ガラス質凝灰角礫岩。礫含有量 40%程度。
144		144. 70							-114. 81	54 [100]	
145			[Pattern]		tb	∅			48 [100]	100	144. 30~144. 35m: 基質が鮮緑色のセラドナイトに変質。 144. 70~145. 80m: 基質は石質。
146		145. 80							-115. 91	50 [100]	
147	146. 00	-116. 11	[Pattern]		tf	∅	黒褐		53 [100]	100	145. 80~146. 00m 火山礫凝灰岩 基質は石質。 146. 00~146. 92m 凝灰岩 黒褐色を呈し、石質。上部: 細粒~粗粒部が繰り返す。傾斜30°。下部: 極 細粒、葉理傾斜40°。 146. 92~152. 69m 凝灰角礫岩 146. 92~150. 00m: 基質は石質。 147. 60m: 厚さ1cmの黒色泥質凝灰岩薄層挟む。傾斜55°。
148		146. 92							-117. 03	100 [100]	
149			[Pattern]		tb	∅	黒		32 [90]	100	149. 40m: 幅約2cmが緑色化。傾斜30°。 149. 75~149. 81m: 破碎部。岩片混じり粘土状。傾斜45°。幅6cm。上部に 幅1~2mmの軟質黒色粘土を2条挟む。粘土の下盤側は軟質化する。
150									39 [94]	100	

19H-1 孔 孔口標高:T.P. 29.89 m 掘進長:190.00 m

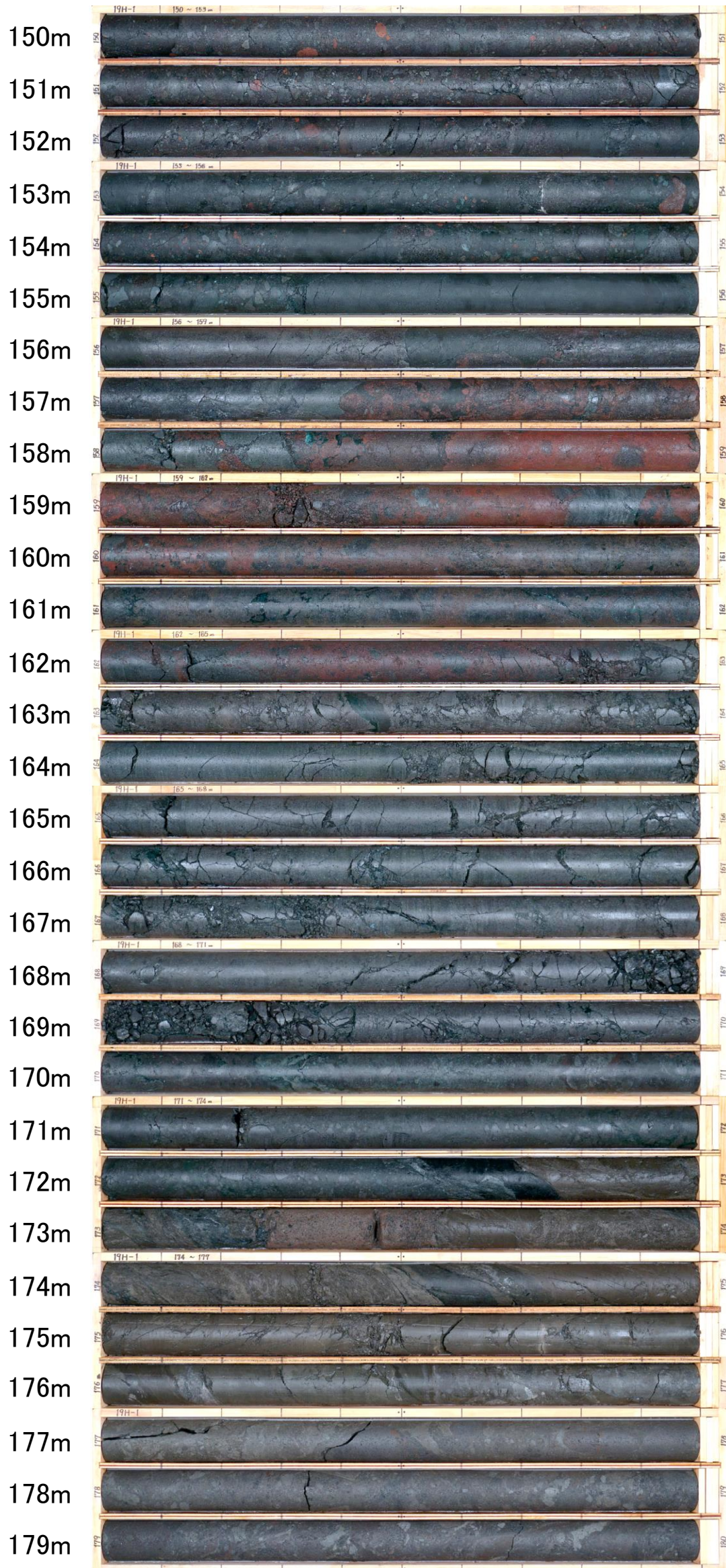


19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T. P.) m	柱状 図	地層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
									0 20 40 60 80 100		
151				泊層上部層	tb	0	黒		90 [100]	100	150. 00~152. 69m: 径0. 5~16cmの安山岩類の礫を含む不淘汰な凝灰角礫岩。礫形状は歪円礫~円礫主体。基質は僅かに褐色を帯びた黒色を呈し、やや硬質で細~中粒、石質。節理は1mに2~5条程度で全体に割れ目は少ない。
152	152. 69	-122. 80			tf	0			29 [64]	100	152. 69~153. 05m 凝灰岩 含礫細粒、石質。径1~5cmの礫を少量含む。
153	153. 05	-123. 16		泊層上部層	tb	0	黒		28 [90]	100	153. 05~155. 35m 凝灰角礫岩 150. 00~152. 69m間と同様の凝灰角礫岩。
154					tf	0			35 [100]	100	155. 35~156. 07m: 凝灰岩 細~中粒、石質。
155	155. 35	-125. 46		泊層上部層	tb	0	緑黒		40 [100]	100	156. 07~156. 75m 凝灰角礫岩 基質は石質。
156	156. 07	-126. 18			tf	0			70 [100]	100	156. 07~156. 51m: 下位の溶岩と同質の安山岩巨礫。 156. 75~163. 93m 角礫状安山岩 礫の最大径が2~3cm。礫含有量約30%の角礫状安山岩。
157	156. 75	-126. 86		泊層上部層	an	bc	黒		69 [100]	100	オリブ灰色の斑晶の少ない安山岩礫を含む。基質は礫と同質の安山岩。基質の色調は、157. 40m以浅は黒色、160. 26~162. 90mは赤褐色、162. 90~163. 93mは黒色を呈する。 不連続な冷却節理が部分的に密集するが、コアは柱状。
158					an	bc			65 [100]	100	163. 43~163. 47m: 暗緑色の細粒凝灰岩挟む。
159				泊層上部層	an	bc	暗赤		100 [100]	100	163. 93~167. 11m 塊状安山岩 暗灰色の塊状安山岩。節理多いが密着するものが多い。
160					an	m			87 [100]	100	167. 11~170. 35m 角礫状安山岩 167. 11~167. 38m: 節理密集し、細片~岩片状コアとなる。暗灰色の安山岩角礫を主体とし、基質は礫と同質の安山岩~黒色ガラスからなる。大礫~巨礫は礫内に節理が多い。
161				泊層上部層	an	m	暗灰		45 [100]	100	168. 70~169. 40m: 割れ目多く岩片状コアとなる。
162					an	bc			32 [100]	100	170. 35~172. 55m 角礫状安山岩 基質は暗緑灰色、凝灰質。
163				泊層上部層	an	bc	黒		30 [100]	100	172. 55~172. 74m F-1断層破砕部 固結セピオライト主体。傾斜55°。幅10cm。
164	163. 93	-134. 04			an	bt			43 [70]	100	172. 74~176. 55m 泥岩 全体に潜在亀裂が発達する。
165				泊層上部層	an	bc	黒		44 [89]	100	173. 04~173. 25m: F-1分岐断層破砕部。固結。上端傾斜40~70°、下端傾斜50~70°。幅14cm。173. 13mまで脈状にセピオライト化。173. 13m以深はセピオライト主体。
166					an	bt			45 [85]	100	174. 00~174. 24m: F-1分岐断層破砕部。固結~葉片状セピオライトと泥岩主体の細片混じり粘土状部からなる。傾斜50~40°。幅16cm。
167	167. 11	-137. 22		泊層上部層	an	bt	暗緑灰		40 [85]	100	174. 49~174. 74m: F-1分岐断層破砕部。細片混じり粘土状部と固結セピオライトからなる。傾斜40~55°。幅19~21cm。
168					an	bt			57 [100]	100	176. 13~176. 18m: 安山岩礫を含む。
169	170. 35	-140. 46		泊層上部層	an	bt	暗緑灰		58 [85]	100	176. 55~190. 00m 凝灰角礫岩 径1~3cmの安山岩歪角礫を主体とし、径6~14cmの大礫を含む。上位の泥岩との境界の傾斜は5°程度で密着する。基質は細粒、石質。176. 90m付近に傾斜75°。厚さ数cmの泥岩レンズ挟在。 部分的に傾斜65~85°の流動状構造が認められる。
170					an	bt			100 [100]	100	
171				泊層上部層	an	bt	暗緑灰		100 [100]	100	
172	172. 55	-142. 66			an	bt			100 [100]	100	
173	172. 74	-142. 85		猿ヶ森層Sf部層	fault	-	黒褐		44 [89]	100	
174					ms	-			65 [100]	100	
175				猿ヶ森層Sf部層	ms	-	オリブ黒		40 [85]	100	
176					ms	-			40 [85]	100	
177	176. 55	-146. 66		泊層下部層	tb	0	暗オリブ灰		57 [100]	100	
178					tb	0			58 [85]	100	
179				泊層下部層	tb	0	暗オリブ灰		100 [100]	100	
180					tb	0			69 [100]	100	

19H-1 孔 孔口標高:T.P. 29.89 m 掘進長:190.00 m



19H-1 孔

孔口標高 T. P. 29. 89 m 掘進長 190. 00 m

標 尺 m	深 度 m	標 高 (T. P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 → (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
									0 20 40 60 80 100		
181				泊層下部層	tb	0	暗オリーブ		100	100	<p>180. 00～190. 00m : 径1～5cmの多様な安山岩亜角礫を主体とし、部分的に巨礫を含む不淘汰な凝灰角礫岩。礫率60～80%。基質は、オリーブ黒色を主体とし、中粒、石質。節理は少なく、部分的に傾斜60～75°の流動状構造が認められる。</p> <p>180. 10～180. 30m : 流動状構造を示す。傾斜60°。幅10cm。</p> <p>181. 15～181. 35m : 流動状構造を示す。傾斜60°。幅10cm。</p> <p>183. 50m付近 : 傾斜75°の流動状構造あり。</p>
182		100					100				
183		100					100				
184		74					100				
185		59					100				
186		55					100				
187		100					100				
188		78					100				
189		85					100				
190	190. 00	-160. 11					60		100		
191											
192											
193											
194											
195											
196											
197											
198											
199											
200											
201											
202											
203											
204											
205											
206											
207											
208											
209											
210											

19H-1 孔 孔口標高:T.P. 29.89 m 掘進長:190.00 m



余 白

19H-2孔

(F-1断層)

19H-2 孔

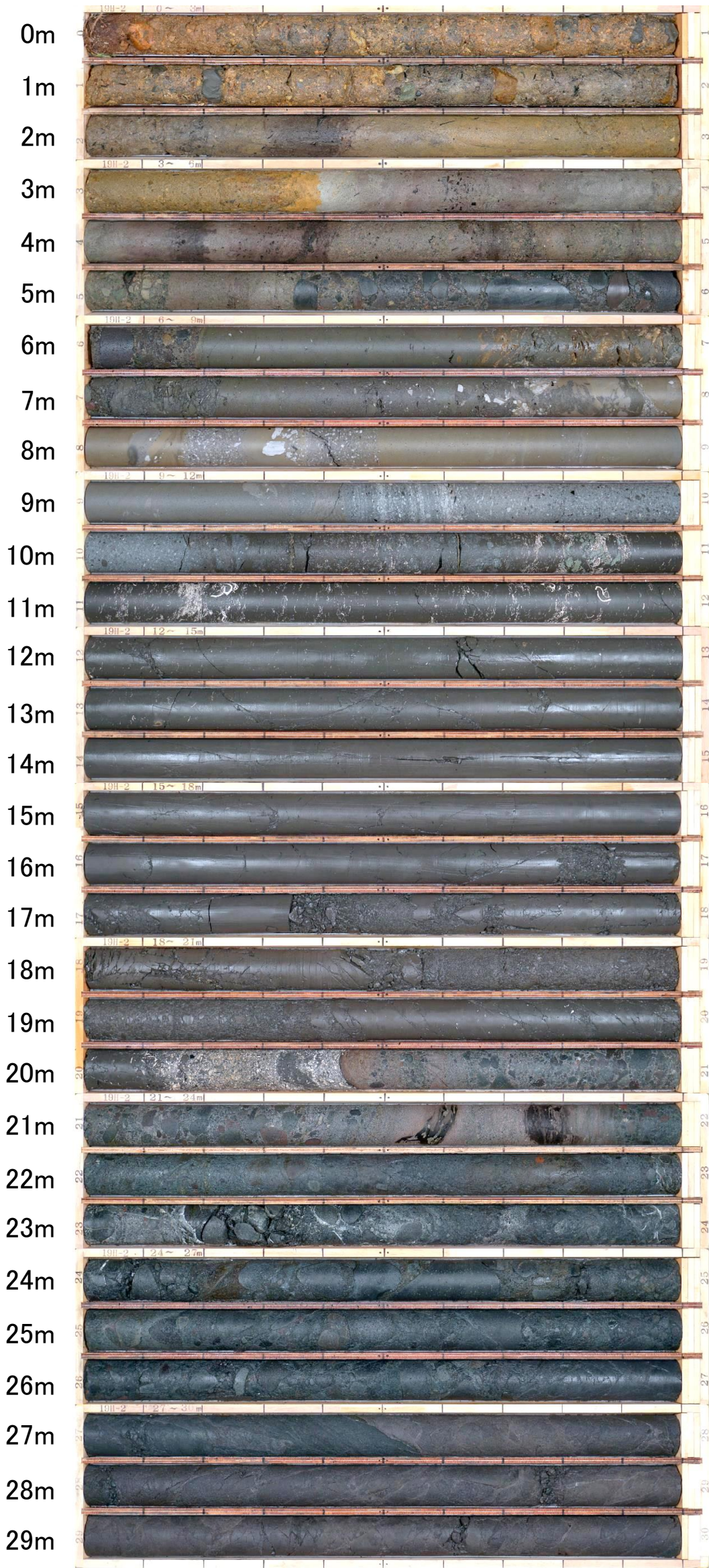
孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観察事項		
									最大コア長 cm				
									R	Q D			
0 20 40 60 80 100													
1				埋土・盛土	g	-	黄褐				0.00~2.30m 盛土・埋土 礫混じり土砂。		
2	2.30	25.51		第四系	si(g)	-	黄褐	2			2.30~5.35m 低地堆積物 2.30~2.85m 旧表土 2.85~3.35m 含礫細砂 3.35~4.40m シルト 植物片が混入する。		
3	2.85	24.96			s(g)	-	黄褐						
4	3.35	24.46			si	-	褐灰						
5	4.40	23.41			si(g)	-	オリーブ黄					4.40~5.35m 礫混じりシルト 少量の礫を含む。	
6	5.35	22.46			g	-	灰					5.35~6.19m F ₁ 扇状地堆積物 円礫、最大礫径15cm。礫種は安山岩主体。基質は灰色を呈する粗砂。	
7	6.19	21.62			ms	-	灰オリーブ					6.19~7.25m 泥岩 灰オリーブ色の凝灰質シルト岩。	
8	7.25	20.56		ss	-	オリーブ黒				7.25~7.95m 砂岩 オリーブ黒色の細粒砂岩。			
9	7.95	19.86		蒲野沢層b部層	tf	φ	灰オリーブ				7.95~10.27m 凝灰岩 灰色の細~中粒凝灰岩(g-1)、軽石挟在。		
10	10.27	17.54					灰						10.27~10.90m 礫岩 二枚貝化石、亜炭含む。
11	10.90	16.91					cg	-					10.90~20.45m 泥岩 暗灰色を呈する泥岩。
12													
13													
14													13.70m以浅は二枚貝化石含む。
15													14.10~15.20m 高角度節理、傾斜70°~90°。
16							ms	-	暗灰				16.89m 炭化木片。
17													
18													18.47~19.42m 角礫状構造をなす。傾斜50~40°。
19													
20	20.45	7.36								20.10~20.45m 貝化石片濃集。			
21							灰			20.45~26.74m 礫岩 20.45~21.41m 円礫、最大礫径5cmの礫岩。礫種は安山岩主体。 基質は灰色を呈する中~粗粒砂。			
22							赤灰			21.41~21.88m 細~粗粒砂岩。亜炭、黄鉄鉱伴う。			
23							青灰			21.88~26.74m 礫岩、円礫主体。 最大礫径4~18cm。礫種は安山岩主体。 基質は青灰~青黒色を呈する粗粒砂。			
24				cg	-					24.21~24.23m 破碎部。細片状。傾斜30°。幅2cm。			
25							青黒						
26													
27	26.74	1.07								26.74~30.50m 砂岩 赤黒色中粒砂岩。無層理。1~5cm間隔で節理発達。 27.5m以深は赤色味を帯びる。			
28													
29				ss	-	赤黒							
30													

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m

0.00~300.00 m

1/10

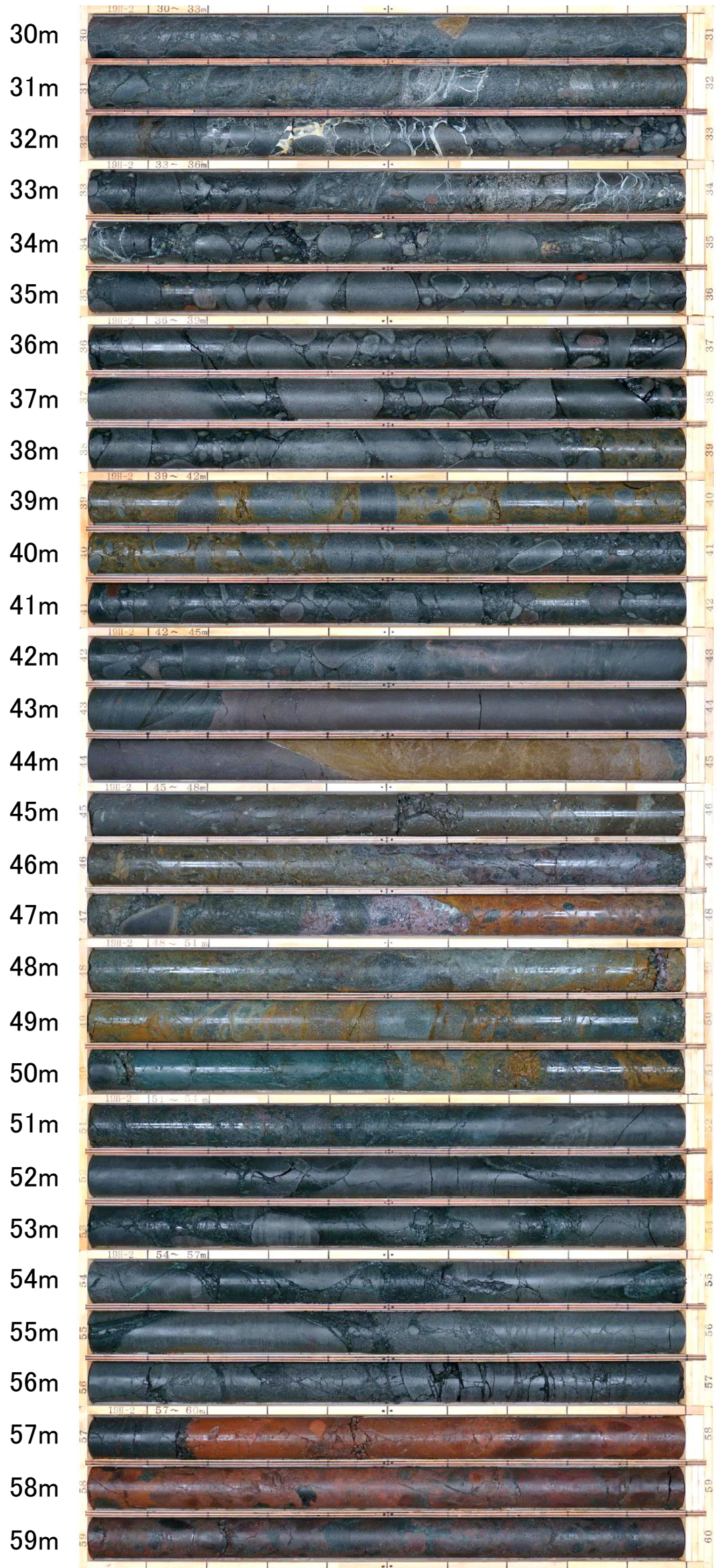


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100											
31	30.50	-2.69	[Pattern]	蒲野沢層 b 部層	ss	-	黒		100	100	30.50~32.20m: 礫質砂岩 黒色を呈する中粒砂岩。最大径12cmの安山岩礫を含む。
32	32.20	-4.39			ss (cg)	-			100	100	31.18~31.72m: 粘土薄層を挟む節理多い、傾斜10~15°。 31.52~31.65m: 方解石脈。
33			[Pattern]	蒲野沢層 a 部層	cg	-	黒		100	100	32.20~42.56m 礫岩 最大礫径8~26cmの安山岩の円礫主体の礫岩。基質は黒色を呈する粗粒砂岩。
34									85	100	32.20~32.64m: 礫周辺に幅約1cmの方解石脈形成。 33.37, 33.48m: せん断性節理。傾斜15°。幅1mmの粘土伴う。 33.65~33.83m: 灰色粗粒砂岩。
35									100	100	33.83~34.10m, 38.45~38.73m: 礫周辺に幅数mmの方解石脈形成。 33.83m以深は基質に暗赤色の中~粗粒砂サイズの粒子、細礫を含む。
36									68	100	
37									100	100	
38									90	100	
39									100	100	38.83~40.40m, 41.73~41.85m: 基質は褐色を呈する。
40									100	100	暗オリーブ
41									100	100	緑黒
42									100	100	緑黒
43	42.56	-14.75	[Pattern]	ss	-	黒		100	100	42.56~44.38m 砂岩 細粒砂岩。赤色粒子含む。部分的に泥質。	
44	44.38	-16.57	[Pattern]					qp	q	褐	(5)
45			[Pattern]	tb	q	オリーブ黒	(3)	68	100	44.38~44.46m: 破砕部。褐色。粘土・粘土混じり細片状。傾斜65~60°。 幅3.5cm。上端に0.5~2cmの灰色粘土を伴う。	
46	46.44	-18.63	[Pattern]					46.44~47.18m 凝灰角礫岩 径40cmの安山岩礫含む凝灰角礫岩。基質は石質。			
47	47.18	-19.37	[Pattern]	an	bt	暗紫灰 褐	(4)	100	100	47.07~47.18m: 径1~10cmの円礫含む。 47.18~73.40m 角礫状安山岩 基質が凝灰質の角礫状安山岩。	
48			45					100	47.35~47.95m: 風化により軟質化。 47.95~52.35m: 暗緑灰色を呈し、部分的に褐色を呈する角礫状~塊状安山岩溶岩。51.43m以浅は、蒲野沢層堆積以前の風化により軟質化。 割れ目多い。		
49			25					100			
50			60	100	暗青灰	(2)	60	100			
51			60	100	暗青灰		35	100	52.35~57.16m: 暗青灰、暗緑灰、緑黒色を呈する角礫状~塊状安山岩溶岩。		
52			35	100	暗青灰		25	100			
53			40	100	暗青灰		40	100			
54			60	100	暗青灰		60	100			
55			65	100	緑黒		65	100			
56			65	100	緑黒		65	100			
57			80	100	にぶい赤		80	100	57.16~60.00m: にぶい赤、暗赤褐、赤黒色を呈する角礫状安山岩溶岩 (高温酸化)。		
58			25	100	暗赤褐		25	100			
59			75	100	暗赤褐		75	100			
60					赤黒				59.55m: 緑色変質。		

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m

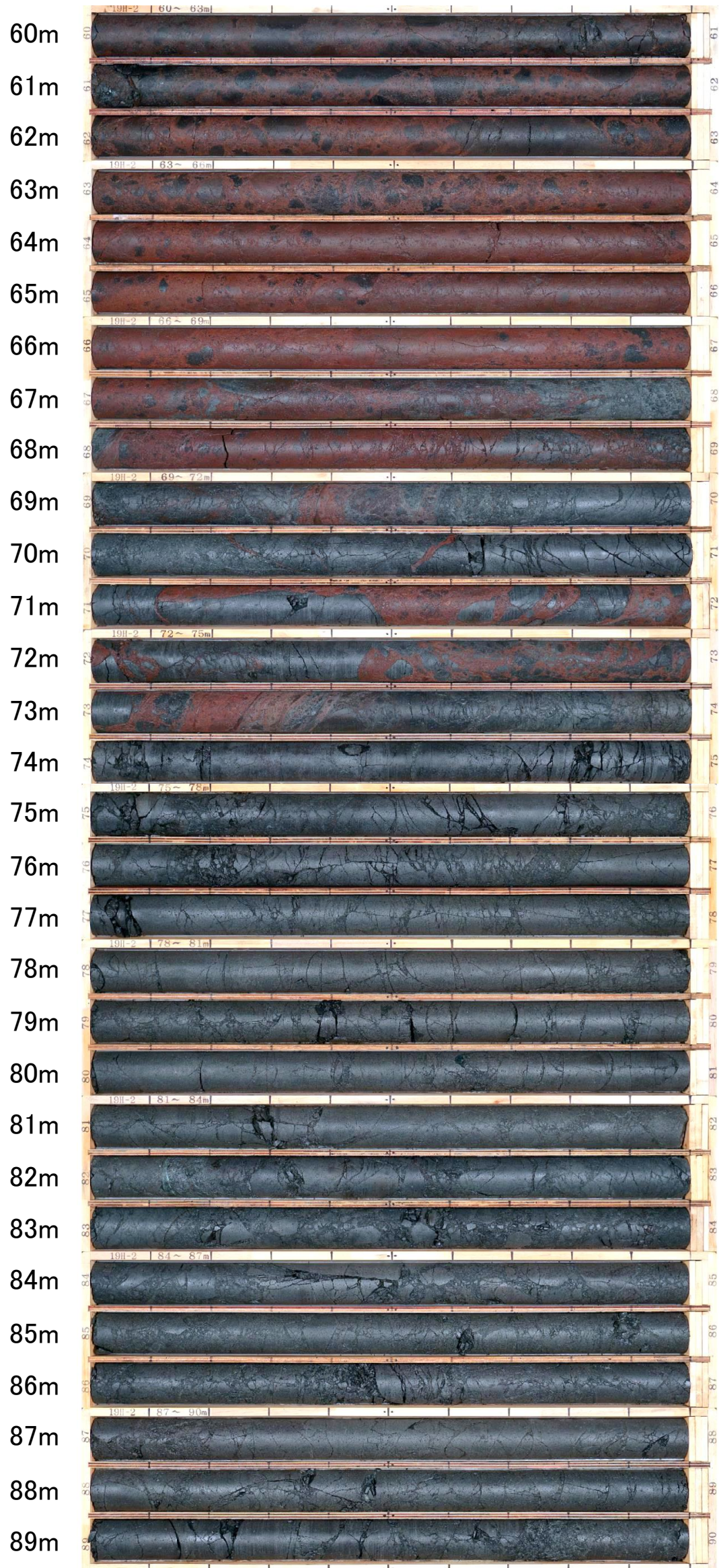


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 → (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm		
									R	Q D [%]	
0 20 40 60 80 100											
61			[Pattern]	泊層上部層	an	bt	赤黒			60.00~73.40m : 基質が凝灰質で赤黒、暗赤褐を呈する角礫状安山岩溶岩(高温酸化)。礫は暗灰色、暗赤褐。	
62							暗赤褐		62.85~63.85m : 赤色化する。基質がやや軟質。		
63									63.42~63.54m : 不連続な厚さ0.5~1mmの灰色粘土脈。		
64									64.98~65.36m, 66.10~66.30m, 66.65~67.25m : 赤色化する。基質がやや軟質。		
65											
66											
67											
68									67.65~68.00m : 赤色化していない。		
69									69.00~73.40m : 基質が灰色を呈する区間が所々あり。礫は灰色を呈するものが多い。		
70											
71											
72											
73	73.40	-45.59					暗赤褐		73.25~73.40m : 破碎部。細片混じり粘土状。傾斜35~40°。幅7cm。幅数mmの硬質黒色粘土を層状~レンズ状に挟む。		
74							暗赤褐		73.40~83.15m 塊状安山岩 暗灰色の塊状溶岩を主体とし、部分的に角礫状をなす。節理が数cm~10cm間隔で発達。		
75											
76											
77											
78					an	m	暗灰				
79											
80											
81											
82									82.12~82.19m : 破碎部。砂・細片混じり粘土状。傾斜10~25°。幅6cm。幅0.5~1cmの変質鉱物脈挟在。		
83	83.15	-55.34							83.15~87.20m 角礫状安山岩 角礫状安山岩溶岩。礫、基質ともに暗灰色。径5cm前後の角礫主体。基質は細~中粒、凝灰質。		
84											
85					an	bt					
86											
87	87.20	-59.39							87.20~89.72m 塊状安山岩 暗灰色の塊状溶岩を主体とし、部分的に角礫状をなす。節理が数cm~10cm間隔で発達する。		
88					an	m	暗緑灰				
89									89.72~96.83m 角礫状安山岩 89.72m : せん断性節理。傾斜20°。下盤側5cm細片混じり粘土状。		
90	89.72	-61.91			an	bt					

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m

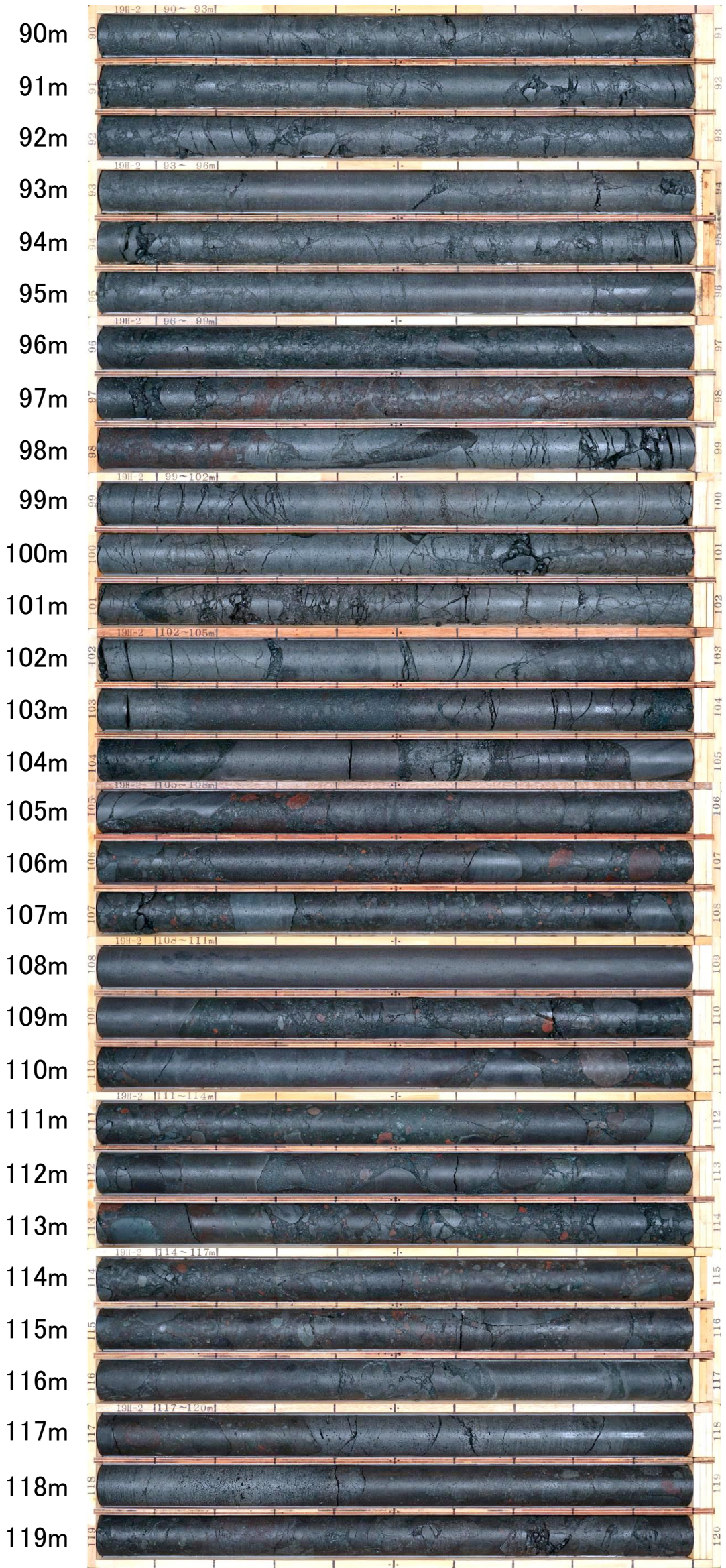


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm		
									R	Q D	
0 20 40 60 80 100											
91				泊層上部層	an	bt	暗緑灰		<p>90.00~96.83m: 角礫状安山岩溶岩。礫、基質ともに暗灰色。径5cm前後の角礫主体。基質は細~中粒、凝灰質。節理は0.1~2m間隔であり少ない。安山岩角礫は径0.5~10cm大を主体とし最大径40cmを含む。</p> <p>95.30m以深は、基質がやや細粒で硬質。</p> <p>96.83~98.25m 凝灰角礫岩 最大径10cmの数種類の安山岩の亜円礫~角礫よりなる。基質は暗赤褐色中~粗粒、石質。</p> <p>98.25~98.63m 角礫状安山岩 赤、灰、緑など雑多な細礫~砂を巻き込む。基質は凝灰質。</p> <p>98.63~102.75m 塊状安山岩 暗灰色の塊状の安山岩溶岩を主体とし、部分的に角礫状をなす。低角度の割れ目多い。斑晶は斜長石、輝石。</p> <p>102.75~104.20m 角礫状安山岩 緑黒色の基質と礫状の安山岩からなる急冷相。基質は凝灰質。</p> <p>104.20~124.90m 凝灰角礫岩 104.20~120.00m: 最大径11~100cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰、礫含有量は60~85%。礫表面に緑黒色変質粘土鉱物付着するものが多い。基質は緑黒色を呈する中~粗粒、ガラス質主体。</p> <p>109.30~111.12m: 基質は粗粒で石質。</p> <p>111.12~113.15m: 基質は中粒でガラス質。</p> <p>113.15~114.40m: 基質は粗粒で石質。</p> <p>114.40~120.00: 基質は細~中粒でガラス質。</p>		
92											
93											
94											
95											
96											
97	96.83	-69.02			tb	∅	暗赤灰				
98	98.25	-70.44			an	bt	灰				
99	98.63	-70.82			an	m					
100											
101											
102											
103	102.75	-74.94	an	bt	緑黒						
104	104.20	-76.39	tb	v							
105											
106											
107											
108					暗灰						
109	109.30	-81.49	tb	∅	緑黒						
110			tb	v							
111	111.12	-83.31									
112			tb	v							
113	113.15	-85.34	tb	∅	暗灰						
114	114.40	-86.59	tb	v							
115											
116					緑灰						
117					暗灰						
118					緑黒						
119											
120											

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m



19H-2 孔

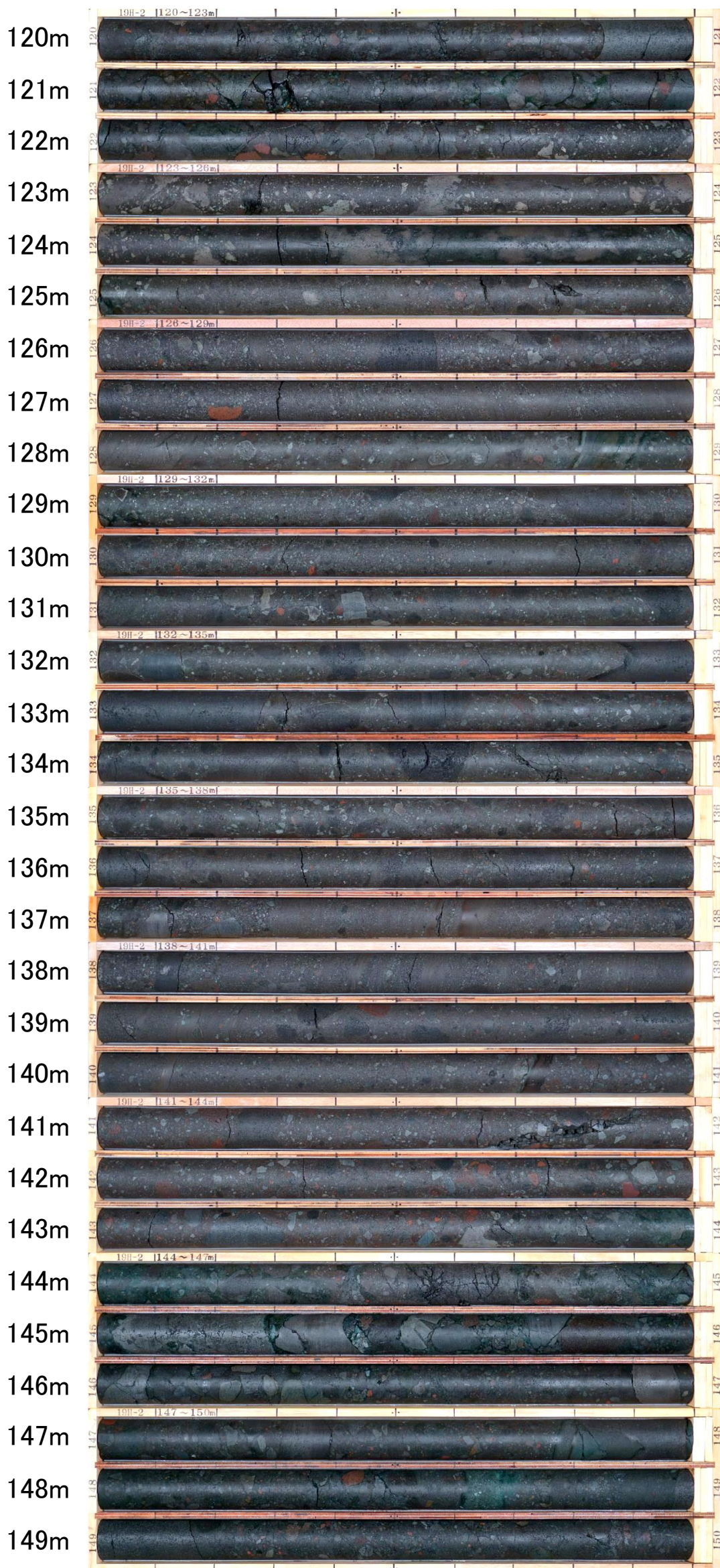
孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
									0 20 40 60 80 100		
121				泊層上部層	tb	v	緑黒		41	100	120.00~124.90m: 最大径8~18cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰。礫含有量は50~85%。礫表面に緑黒色変質粘土鉱物付着するものが多い。基質は緑黒色の細粒、ガラス質主体。 121.10~122.25m: 緑色変質。
122		80							100		
123									42	100	123.25m: 黒色の泥岩礫(長径5cm)。
124									74	100	
125	124.90	-97.09							43	100	124.90~127.40m 火山礫凝灰岩 最大径4~10cmの安山岩類よりなる亜円礫~角礫を5~15%含むが、3cm以下の礫を主体とする。基質は緑黒色の中~粗粒で石質。
126									27	100	
127	127.40	-99.59							57	100	127.40~128.20m 凝灰岩 粗粒、石質。傾斜25~30°の葉理発達。
128	128.20	-100.39							100	100	128.20~128.80m 火山礫凝灰岩 基質は石質。
129	128.80	-100.99							5	100	128.80~128.90m 凝灰岩 細粒~泥質凝灰岩薄層。ガラス質。葉理傾斜15~25°。
130	128.90	-101.09							100	100	128.90~130.77m 火山礫凝灰岩 最大径17cmを含むが、概ね3cm以下、礫率35~45%。基質は中粒、石質。
131	130.77	-102.96							80	100	130.77~136.20m 凝灰角礫岩 最大径8~28cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし不淘汰。礫含有量は50~85%。基質は緑黒色中粒、ガラス質。
132									100	100	
133			80	100							
134			50	100							
135			40	100							
136	136.20	-108.39	60	100	136.20~139.23m 礫質凝灰岩 緑黒~黒褐色の中~粗粒凝灰岩と凝灰角礫岩が0.5~1m間隔で互層する。傾斜15~25°。細粒凝灰岩薄層を挟む。全体に石質。						
137			56	100							
138			46	100							
139	139.23	-111.42	47	100	139.23~140.10m 凝灰角礫岩 最大径4~10cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰。基質は粗粒、石質。						
140	140.10	-112.29	95	95	140.10~140.70m 火山礫凝灰岩 最大径2cm。礫含有量30%。基質は中粒、石質。						
141	140.70	-112.89	59	100	140.70~151.74m 凝灰角礫岩 140.70~150.00m: 最大径4~25cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰。礫含有量は45~80%。基質は黒褐色中粒、143.70m以下は石質。 140.70~140.75m: 極細粒凝灰岩。傾斜15~25°。 141.78~141.85m: 開口節理。						
142			42	100							
143			75	100							
144	143.70	-115.89	58	100	143.70~146.10m: 基質が緑黒色ガラス質。						
145			55	100	144.42~144.44m: 破碎部。暗緑灰色細片混じり粘土状。傾斜30°。幅2cm。						
146	146.10	-118.29	100	100	146.10~146.40m: 円礫主体で基質は石質。						
147	146.40	-118.59	100	100	146.40~147.78m: 基質はガラス質。						
148	147.78	-119.97	42	100	147.77~147.80m: 緑黒色細粒凝灰岩薄層。傾斜10~15°。						
149	148.03	-120.22	100	100	147.78~148.03m: 基質は石質。						
150	148.53	-120.72	100	100	148.03~148.53m: 基質はガラス質。 148.53~151.22m: 基質は石質。 148.61m: 細粒凝灰岩。傾斜10°。厚さ最大8mm。						

19H-2 孔

孔口標高:T.P. 27.81m

掘進長:300.00 m

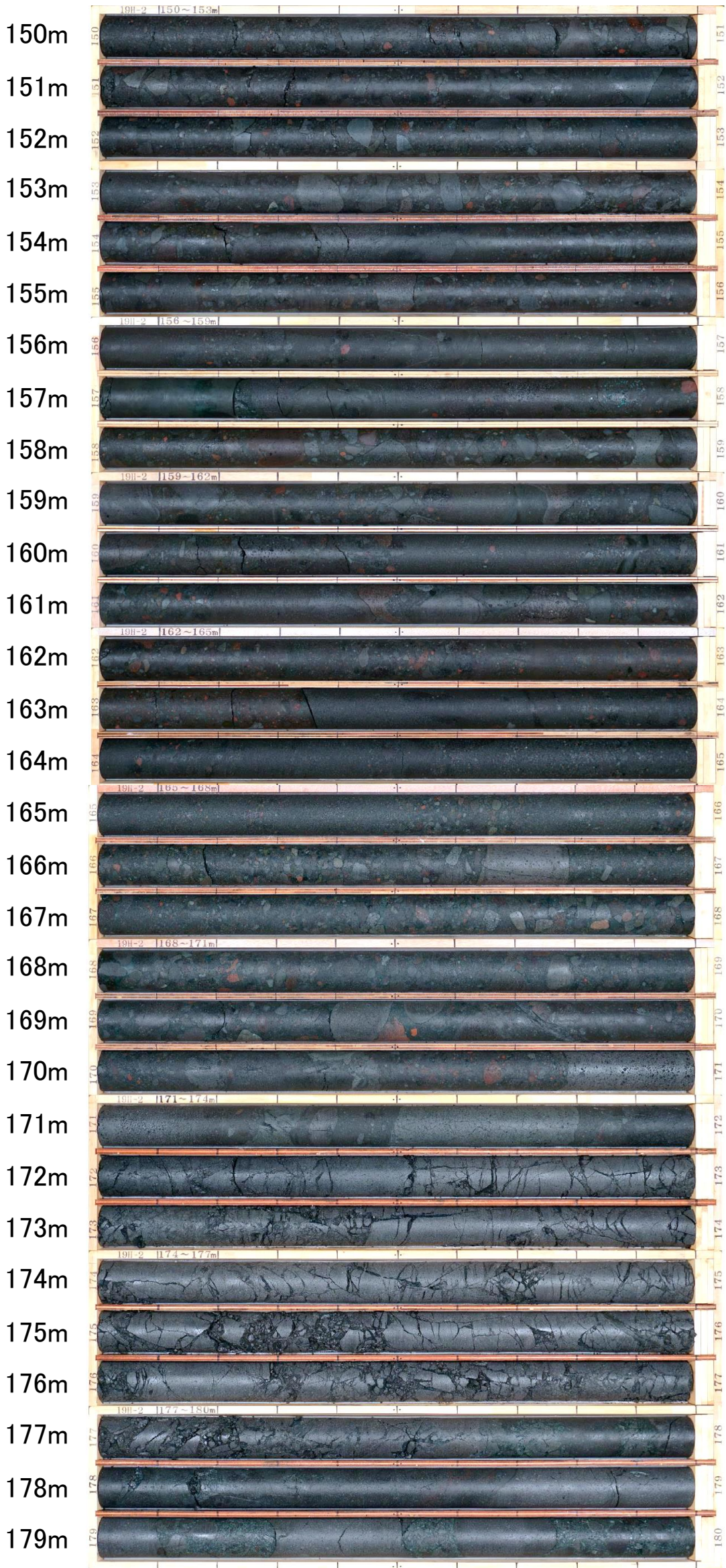


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 ・ (%)		観察事項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
										0 20 40 60 80 100	
151	151.22	-123.41		泊層上部層	tb	ℓ	緑黒		40	[95]	150.00~151.74m: 最大径7~13cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰、礫含有量は50~65%。基質は緑黒色中粒で、151.22mまで石質、151.74mまでガラス質。
	151.74	-123.93			tb	v			75	[100]	151.74~151.96m 礫質凝灰岩 葉理傾斜20°。石質。
152	151.96	-124.15	tf(CG)		ℓ	36			[100]	151.96~152.82m 凝灰角礫岩 基質はガラス質。	
	152.82	-125.01	tb		v	100			[100]	152.82~153.03m 礫質凝灰岩 含礫細~中粒、石質。	
153	153.03	-125.22	tf(CG)		ℓ	100			[100]	153.03~154.55m 凝灰角礫岩 最大礫径17cm、礫率60%。基質はガラス質。	
154	154.55	-126.74	tb		v	59			[95]	154.55~154.68m 凝灰岩 細粒、石質。	
	154.68	-126.87	tf		ℓ	100			[100]	154.68~155.96m 凝灰角礫岩 最大礫径8cm、礫率55%、基質はガラス質。	
155	154.96	-126.87	tb		v	33			[100]	155.96~157.58m 礫質凝灰岩 含礫細粒、石質。傾斜15°。156.57m付近に極細粒凝灰岩の葉理発達。	
156	155.96	-128.15	tf(CG)		ℓ	61			[87]	157.14~157.20m: 緑色変質。	
157	157.58	-129.77	tf(CG)		ℓ	100			[100]	157.58~159.60m 凝灰角礫岩 最大径4~65cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰、礫含有量は35~65%。基質はガラス質。	
158	159.60	-131.79	tb		v	100			[100]	159.60~159.75m 凝灰岩 細~中粒、石質。葉理傾斜20°。	
159	159.75	-131.94	tf		ℓ	100			[100]	159.75~160.48m 凝灰角礫岩 基質は石質。	
160	160.48	-132.67	tb		ℓ	59			[100]	160.48~160.80m 凝灰岩 細~中粒、石質。	
	160.80	-132.99	tf		ℓ	100			[100]	160.80~161.19m 凝灰角礫岩 基質は石質。	
161	161.19	-133.38	tb		ℓ	55			[100]	161.19~161.35m 凝灰岩 細~中粒、石質。	
	161.35	-133.54	tf		ℓ	100			[100]	161.35~162.64m 凝灰角礫岩 基質は石質。	
162	162.64	-134.83	tb		ℓ	65			[90]	162.31~162.39m: 中~粗粒凝灰岩を挟む。 162.64~165.95m 凝灰岩 緑黒色。石質の中~粗粒凝灰岩を主体とし、部分的に火山礫凝灰岩を挟む。層理の傾斜10~20°。径1~3cmの礫を少量含む。	
163	165.95	-138.14	tf		ℓ	100			[100]	165.95~171.89m 凝灰角礫岩 最大径4~30cmの安山岩類よりなる亜角礫~亜円礫を主体とし、不淘汰、礫含有量は50~70%。基質は緑黒色、中~粗粒、石質。	
164	167.15	-139.34	tb		ℓ	100			[100]	167.15~169.66m: 基質、礫表面が部分的に緑色化する。 167.15~168.20m: 基質はガラス質。	
165	167.15	-139.34	tb		v	100			[100]	168.20~171.89m: 基質は石質。	
166	168.20	-140.39	tb	v	75	[100]	171.21~171.89m: 径30cmの安山岩の巨礫を含む。				
167	168.20	-140.39	tb	ℓ	77	[100]	171.89~172.05m 角礫状安山岩 急冷部でガラス質。上位と密着。				
168	171.89	-144.08	an	bv	77	[100]	172.05~177.65m 塊状安山岩 暗灰色の角礫状安山岩~塊状安山岩を主体。塊状部は節理が多い。				
169	172.05	-144.24	an	bv	85	[100]	175.90m: 脈状の凝灰岩。傾斜60°。				
170	172.05	-144.24	an	m	100	[100]	177.65~178.67m 角礫状安山岩 急冷部でガラス質。下位と密着。				
171	177.65	-149.84	an	m	100	[100]	178.67~180.00m 凝灰角礫岩 最大径21cmの礫を含む凝灰角礫岩。礫含有量70%。基質は暗緑色で石質。				
172	177.65	-149.84	an	m	42	[84]					
173	178.67	-150.86	an	bv	33	[100]					
174	178.67	-150.86	an	bv	31	[100]					
175	178.67	-150.86	an	bv							
176	178.67	-150.86	an	bv							
177	178.67	-150.86	an	bv							
178	178.67	-150.86	an	bv							
179	178.67	-150.86	an	bv							
180	180.00	-152.19	tb	ℓ							

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m



19H-2 孔

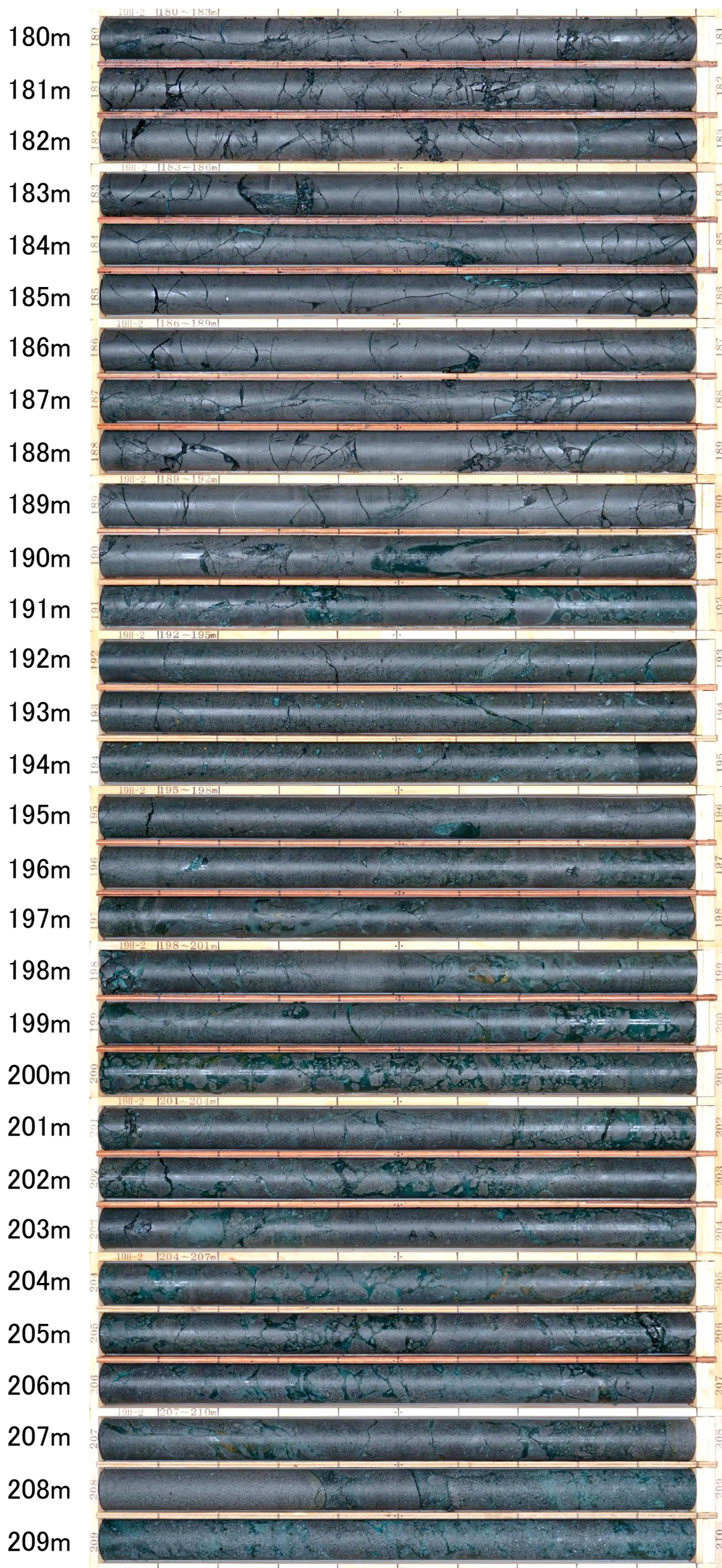
孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 →(%)		観察事項				
									最大コア長 cm						
									R	Q D [%]					
0 20 40 60 80 100															
181				泊層上部層	an	m	暗灰		42 [84]	100	180.00~190.46m 塊状安山岩 暗灰色を呈する塊状安山岩を主体。緩傾斜が卓越する節理が数cm~20cm間隔で発達。密着する節理が多い。 181.30m以深は幅1~5mmの緑色ガラスが細脈状に入る。ガラス脈と安山岩は密着するものが多い。				
182		黒					36 [100]		100						
183							60 [100]		100						
184							62 [74]		100						
185							81 [95]		100						
186							59 [100]		100						
187							40 [100]		100						
188							65 [100]		100						
189							38 [80]		100						
190	190.46	-162.65										暗灰		31 [58]	100
191					an	bv	緑黒	70 [100]	100						
192	192.17	-164.36		泊層上部層	an	m	暗灰		75 [100]	100	190.46~192.17m 角礫状安山岩 径20~30cmの暗灰色安山岩角礫の間に緑黒色ガラスが埋める。角礫とガラスは密着する。 192.17~196.46m 塊状安山岩 暗灰色の塊状の安山岩溶岩を主体とし、部分的に角礫状をなす。径数mm~20mmの気泡が発達する。気泡内部は青緑灰~緑黒色粘土鉱物が充填。斑晶は斜長石、輝石。 196.46~197.62m 角礫状安山岩 基質は緑黒色細粒凝灰質。 197.62~199.75m 塊状安山岩 暗灰色安山岩からなる。亀裂は緑黒色ガラスが充填。 198.60~198.69m : 黄褐色ガラス混入。 199.75~207.75m 角礫状安山岩 礫状をなす暗灰色安山岩と緑黒色ガラス質基質よりなる角礫状安山岩。安山岩角礫は径1~40cm。ガラス質基質の一部は黄褐色粘土鉱物よりなる。安山岩角礫に径数mm~20mmの気泡が発達する。気泡内部は青緑灰~緑黒色粘土鉱物が充填。				
193							39 [90]		100						
194							38 [100]		100						
195							50 [92]		100						
196	196.46	-168.65								an		bt	緑黒	48 [88]	100
197	197.62	-169.81								an		m	暗灰	100 [100]	100
198										an		m	暗灰	38 [94]	100
199	199.75	-171.94								an		bv	緑黒	68 [100]	100
200										an		bv	緑黒	82 [100]	100
201										an		bv	緑黒	50 [100]	100
202					an	bv	緑黒	70 [100]	100						
203					an	bv	緑黒	65 [100]	100						
204					an	bv	緑黒	75 [100]	100						
205					an	bv	緑黒	75 [100]	100						
206					an	bv	緑黒	80 [100]	100						
207					an	bv	緑黒	100 [100]	100						
208	207.75	-179.94			an	bv	緑黒	55 [100]	100						
209					an	bv	緑黒	42 [100]	100						
210					an	bv	緑黒	100 [100]	100						

19H-2 孔

孔口標高:T.P. 27.81m

掘進長:300.00 m

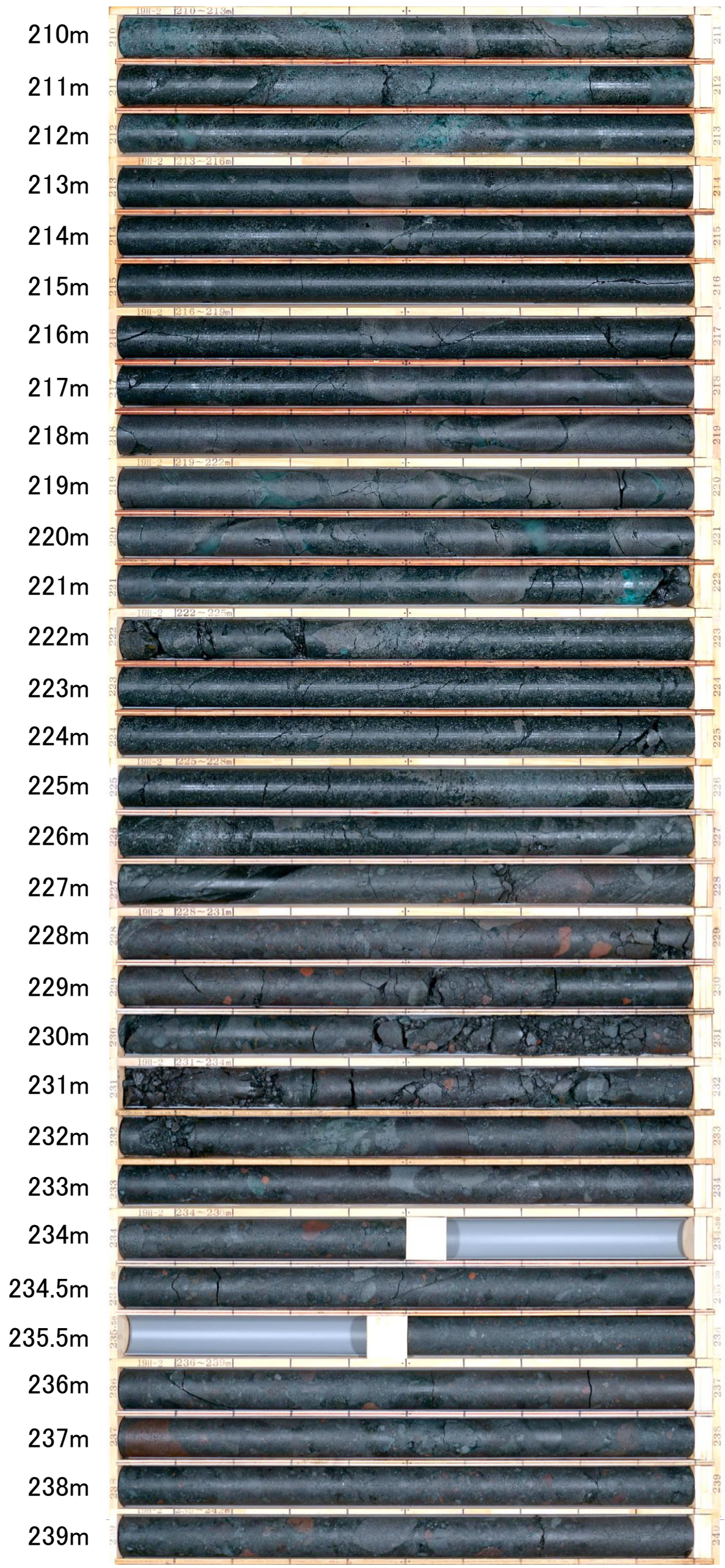


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標高 (T.P.) m	柱状 図	地層 名	岩石 名	岩相 区分	色調	風化 区分	コア採取率 → (%)		観察事項	
									最大コア長 cm			
									R	Q D		
0 20 40 60 80 100		[%]										
211			泊層上部層	an	bv	黒			70 [100]	100	210.00~217.60m: 安山岩角礫は径1~50cm。安山岩礫は径8mm以下の気泡が発達し、気泡を緑黒色、褐色の粘土が充填する。基質は黒色のガラス質をなし、部分的に凝灰質となり、緑色変質を受ける。 212.70m以深は、礫は少なくなりガラス質基質を主体とする。	
212		46 [80]							100			
213		60 [100]							100			
214		67 [100]							100			
215		49 [100]							100			
216		47 [86]							100			
217	217.60	-189.79							32 [82]	100		216.40~216.60m: 安山岩大礫。
218									65 [90]	100		217.60~220.80m 角礫状安山岩 礫状をなす暗灰色安山岩を主体とし、基質は緑色凝灰質からなる。安山岩角礫は径20~55cm。
219									83 [100]	100		
220									40 [95]	100		
221	220.80	-192.99	20 [95]	100	220.80~227.13m 角礫状安山岩 礫状をなす暗灰色安山岩と黒色ガラス質基質よりなる角礫状安山岩。安山岩角礫は径1~14cm。 222.5m以深は角礫を含まず、主にガラス質基質よりなる。 221.87~221.90m: 基質は凝灰質で、強く緑色化を受ける。							
222			46 [84]	100								
223			40 [90]	100								
224			24 [71]	100								
225			28 [75]	100								
226			32 [71]	100								
227	227.13	-199.32	39 [39]	100	227.13~227.26m F-1断層破砕部 固結セピオライト。傾斜65°。幅6.5cm。							
228	227.26	-199.45	39 [79]	100	227.26~232.90m 凝灰角礫岩 227.26~232.90m: 基質は緑黒色細粒、石質。230.30m付近までやや緑色味を帯びる。 227.68~227.71m: F-1分岐断層破砕部。葉片状セピオライト。傾斜50°。幅2cm。 227.91~227.96m: F-1分岐断層破砕部。塊状セピオライト。傾斜60~70°。幅1~2.5cm。							
229			53 [87]	100								
230			35 [80]	100								
231			17 [42]	100								
232			14 [42]	100								
233	232.90	-205.09	82 [82]	100	232.90~234.75m: 基質は細粒~極細粒、ガラス質。							
234			100 [100]	100								
235	234.75	-206.94	100 [100]	100	234.75~236.50m: 基質は石質。							
236			98 [98]	100								
237	236.50	-208.69	85 [100]	100	236.20~236.55m: 基質はわずかに緑色化する。 236.50~237.38m: 基質は細粒~極細粒、ガラス質。							
238	237.38	-209.57	100 [100]	100	237.38~237.95m: 基質は石質。							
239	237.95	-210.14	100 [100]	100	237.95~238.75m 火山礫凝灰岩 基質は石質(硬質)。 238.75~240.70m 凝灰角礫岩 基質は239.80mまで石質、240.35mまでガラス質。							
240	238.75	-210.94	100 [100]	100								
240	239.80	-211.99	100 [100]	100								

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m

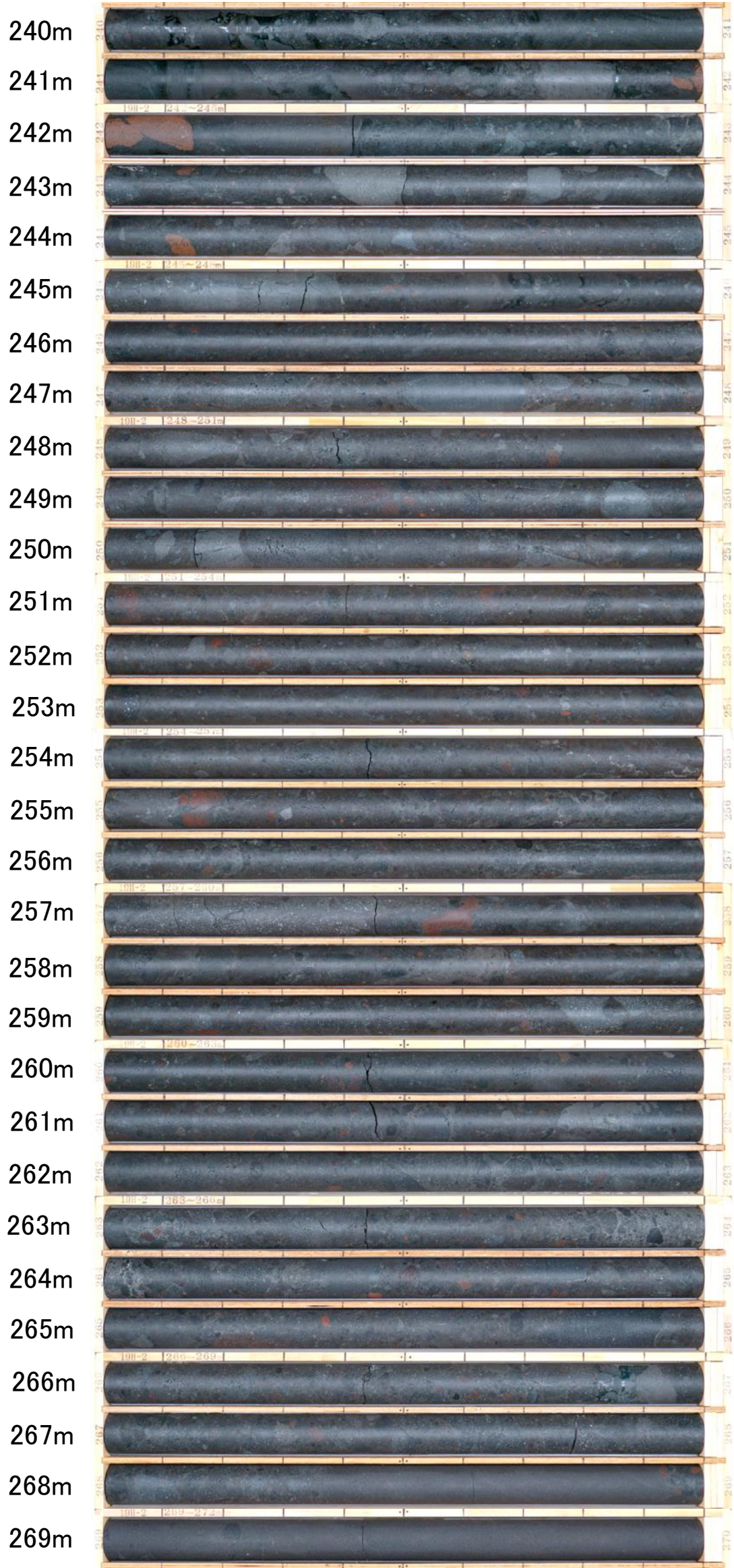


19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm	R Q D [%]	
									0 20 40 60 80 100		
241	240.35 240.70	-212.54 -212.89		泊層下部層	tb	v	緑黒		100	100	240.35~240.70m: 基質は石質。 240.70~241.44m 凝灰岩
	241.44	-213.63			tb	φ			100	100	241.44~245.90m 凝灰角礫岩 242.80mまで、基質は石質。
242			tf		φ	100			100	242.80m付近で基質が緑黒色からオリーブ黒色に変化。 242.80~245.90m: 基質はガラス質。 242.92m: 癒着した断層。傾斜60°。 243.15m: 癒着した断層。傾斜70°。幅3mmの方解石が入る。	
243	242.80	-214.99	tb		φ	100	100		244.94~245.40m: 安山岩巨礫。		
244			tb		v	100	100		245.60~245.65m、245.76~245.80m: 極細粒凝灰岩挟む。 245.90~246.75m 火山礫凝灰岩 基質はガラス質。赤色粒子を含む。		
245	245.90	-218.09	φp		v	100	100		246.75~248.80m 凝灰角礫岩 最大礫径14~20cm。多孔質安山岩と無斑晶安山岩の礫を含む。基質はガラス質。		
246	246.75	-218.94	tb		v	100	100		248.80~248.90m 凝灰岩 細粒、石質。葉理傾斜25°。 248.90~264.37m 凝灰角礫岩 安山岩類の礫を主体とする。基質はガラス質。		
247	248.80	-220.99	tf		φ	100	100		252.50m以深は基質が黒色となる。		
248	248.90	-221.09				100	100		257.07~257.47m: 安山岩巨礫。		
249						100	100		258.22m: 厚さ1cmの極細粒凝灰岩薄層。		
250						100	100		263.86~264.06m: 石英が基質に浸透し濃集部を形成。境界は不明瞭ながら10°程度と緩い。 264.37~264.50m 凝灰岩		
251						100	100		264.50~268.36m 凝灰角礫岩 多孔質安山岩や赤色安山岩を含む。基質は黒色細粒、ガラス質。 礫境界はシャープ。		
252						100	100		266.82~266.88m: 基質は光沢を有する暗緑色ガラス主体。石英細脈入る。 267.59~267.79m: ほぼ水平に石英の細脈が入る。		
253						100	100		268.36~270.11m 凝灰岩 黒色細粒、石質。		
254						100	100				
255						100	100				
256						100	100				
257						100	100				
258						100	100				
259						100	100				
260						100	100				
261						100	100				
262						100	100				
263						100	100				
264	264.37	-236.56	tf	φ	100	100					
265	264.50	-236.69	tb	v	100	100					
266			tb	v	100	100					
267			tf	φ	100	100					
268	268.36	-240.55	tb	v	100	100					
269			tf	φ	100	100					
270					100	100					

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m



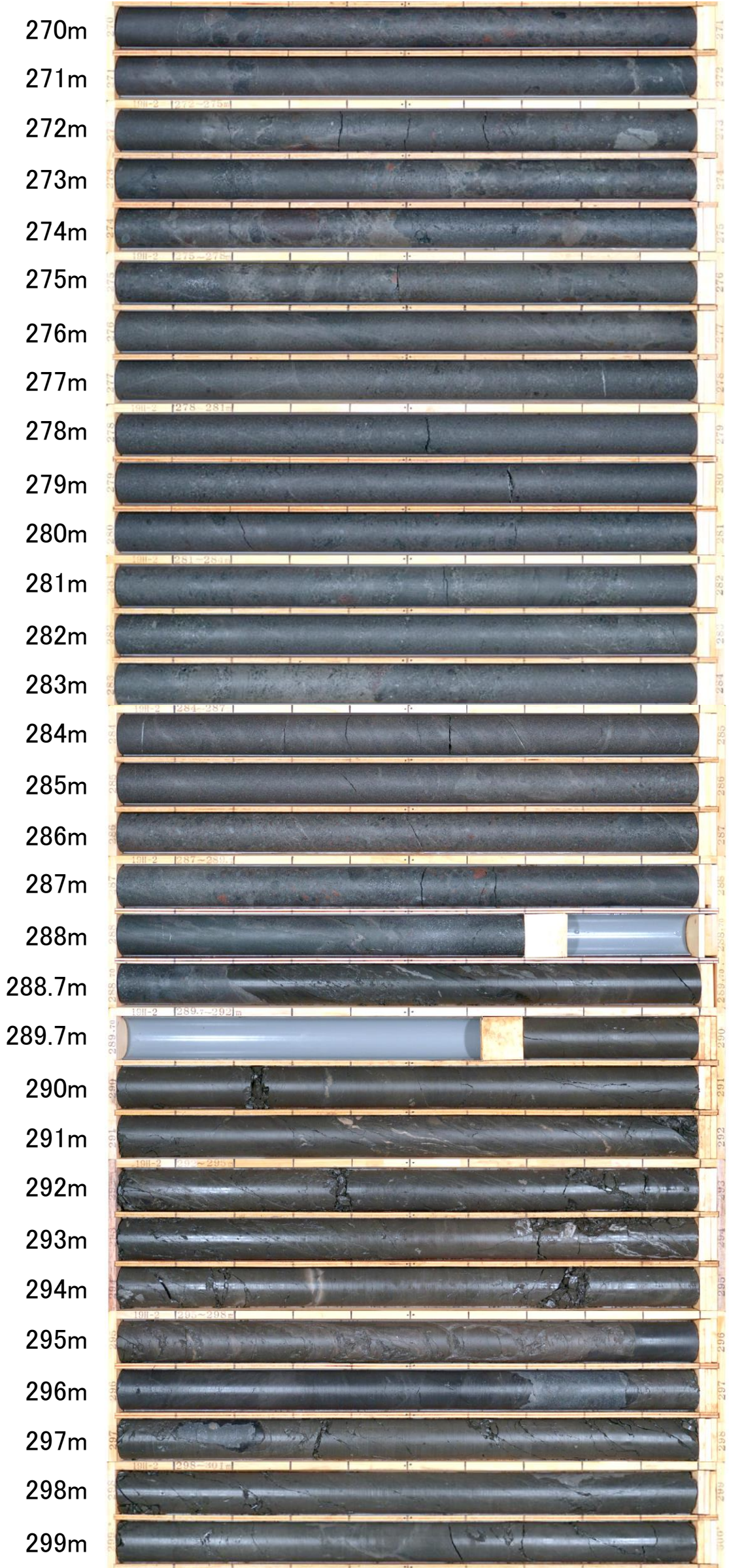
19H-2 孔

孔口標高 T.P. 27.81m 掘進長 300.00 m

10 / 10

標尺 m	深 度 m	標 高 (T.P.) m	柱 状 図	地 層 名	岩 石 名	岩 相 区 分	色 調	風 化 区 分	コア採取率 → (%)		観 察 事 項
									最大コア長 cm		
									R Q D [%]		
0 20 40 60 80 100											
271	270.11	242.30		泊層下部層	tf	0	黒		100	100	270.11~271.25m 火山礫凝灰岩 最大礫径4~6cm。基質は石質。
272	271.25	-243.44			tf (cg)	0			100	100	271.25~273.47m 礫質凝灰岩 礫径は最大18cm。基質は細粒、石質。 271.25~272.25m：幅3~10mmの石英の細脈密集部が部分的に認められる。
273	273.47	-245.66			tb	0			61	100	273.47~275.53m 凝灰角礫岩 最大礫径9~25cmで多様な安山岩類からなる。亜角礫を主体。不淘汰。 礫含有量は最大50%。基質は黒色細粒、石質。割れ目少ない。 石英細脈入る。
274	275.53	-247.72			tf (cg)	0			65	100	275.53~285.80m 礫質凝灰岩 含礫中粒凝灰岩。葉理の傾斜10°。亜角礫状の細~中礫を2~30%含む。 礫の多い区間と少ない区間が互層状をなす。基質は石質。 275.65~277.75m：傾斜50~70°の癒着した断層が多数入る。 276.09m、277.84m：石英、方解石からなる幅0.5~1mmの脈が傾斜5~10° で入る。 277.40~277.60m：粗粒凝灰岩。 278.24m：傾斜60°の癒着した断層。
275					tf (cg)	0			67	100	279.68m：幅1mmの石英、方解石脈入る。 280.22~285.60m：傾斜15~80°の癒着した断層が多数入る。
276				泊層下部層	tf (cg)	0	オリブ灰		100	100	282.18m、284.04m：石英、方解石細脈が傾斜5~20°で入る。 282.33~283.70m：粗粒凝灰岩。
277					tf (cg)	0			29	100	285.80~286.85m：火山礫凝灰岩 安山岩亜角礫を約50%含む。癒着した断層が多数入る。基質は細粒、石質。
278					tb	0			41	100	286.85~287.70m 凝灰角礫岩 最大礫径41cmで多様な安山岩類からなる亜角礫主体。不淘汰。礫含有量は最大50%。基質は黒色細粒、石質。
279					tf	0			63	100	287.70~288.48m 凝灰岩 細粒、石質。葉理傾斜80°。
280					tb	0			100	100	288.48~288.93m 凝灰角礫岩 安山岩の大礫含む。基質は石質。
281					tf	0			37	100	288.93~300.00m 泥岩 黒色泥岩。上位の凝灰角礫岩との境界は小起伏し、密着する。平均的な傾斜約60°。
282					tb	0			59	100	289.00~289.45m：流動状。続成固結。傾斜60°。幅23cm。砂岩が引き伸ばされ、レンズ状を呈する。
283					tf	0			35	100	291.38~291.70m：流動状。続成固結。傾斜70~60°。幅12cm。凝灰岩の薄層が引き伸ばされ、レンズ状を呈する。同方向のせん断性節理が発達。
284					tb	0			45	100	292.07m：せん断性節理密集部。流動状部を伴う。傾斜70°。幅2cm。幅2mmの灰色粘土挟在。
285					ms	-			100	100	293.75~293.90m：石英脈。傾斜60~80°。
286	285.80	-257.99		猿ヶ森層Sf部層			黒		100	100	296.68~296.86m：安山岩貫入岩。境界は小起伏し、上面約50°、下面約30°で密着する。境界付近の泥岩は貫入岩により黒色硬質化。
287	286.85	-259.04							60	100	297.10~297.22m：貫入岩が礫状をなす。周囲の泥岩は黒色。硬質化。
288	287.70	-259.89							78	100	298.72~298.87m：凝灰角礫岩が礫状に入る。礫を取り囲む様に同心円上に節理発達。下位の凝灰角礫岩との境界は密着する。
289	288.48	-260.67							100	100	
290	288.93	-261.12							38	100	
291									67	100	
292									67	100	
293									67	100	
294									44	100	
295									44	100	
296					44	100					
297					44	100					
298					44	100					
299					44	100					
300	300.00	-272.19			44	100					

19H-2 孔 孔口標高:T.P. 27.81m 掘進長:300.00 m



余 白